

2. 県の広報・広聴活動

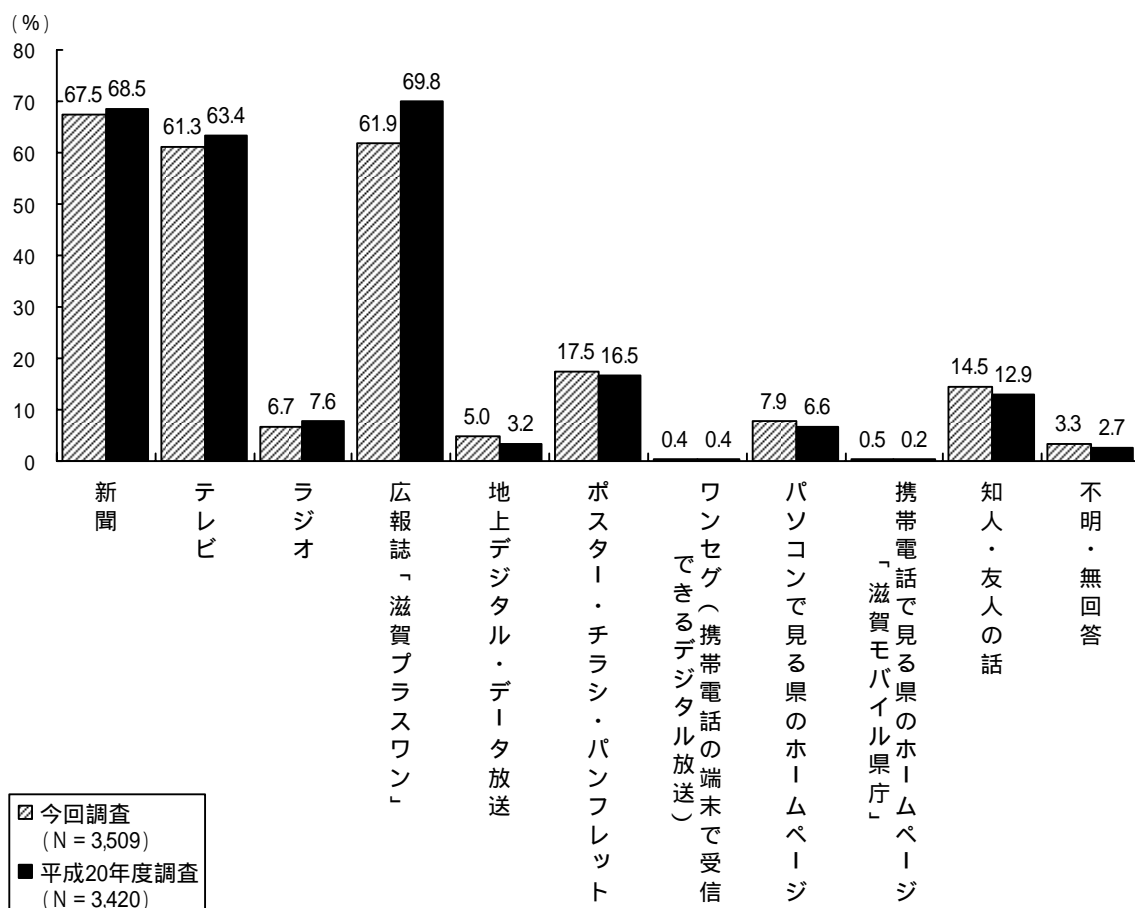
(1) 県の動き・施策等の情報源

問 10 あなたは県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から知ることが多いですか。(は3つまで)

「新聞」が67.5%

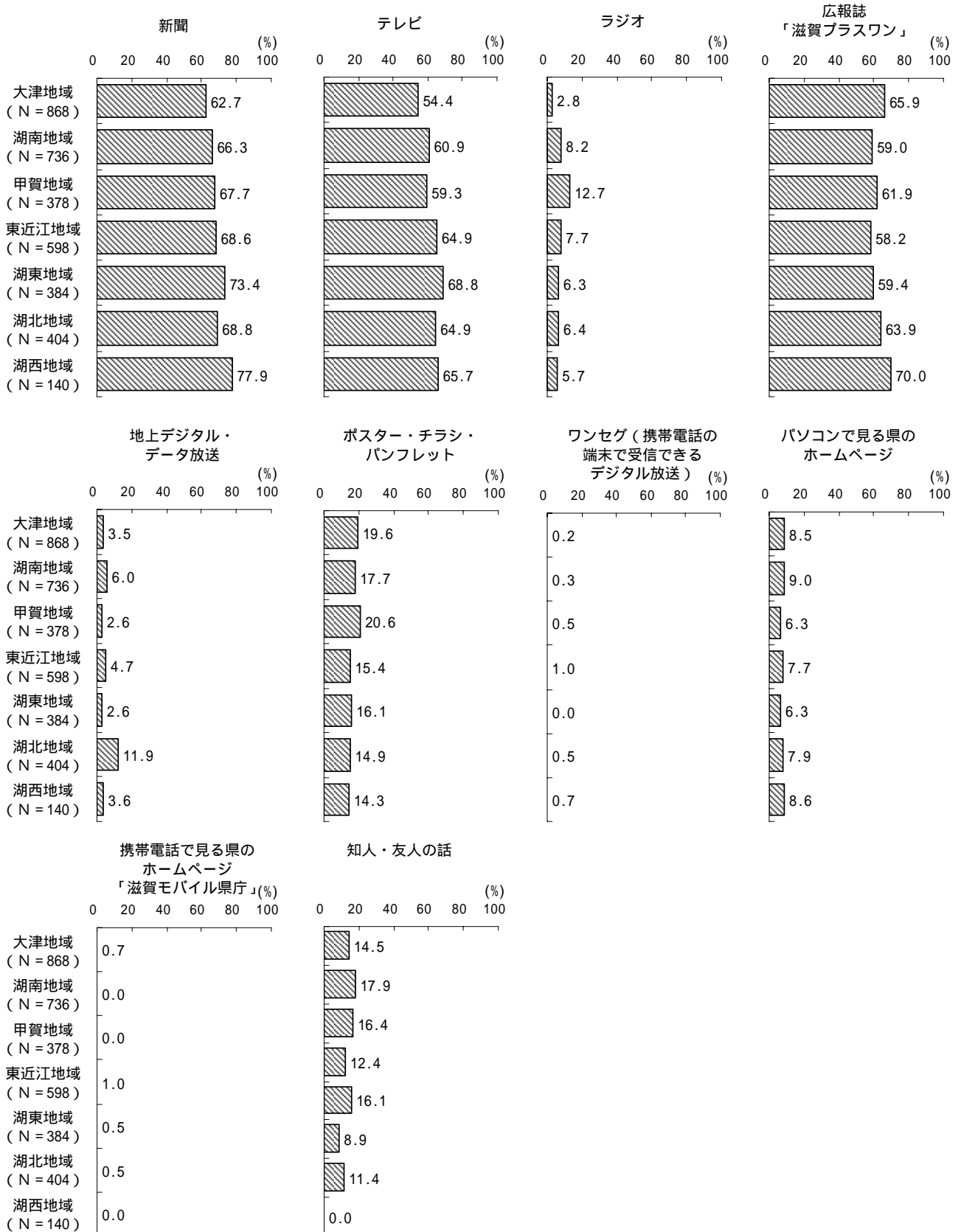
「新聞」が67.5%と最も高く、「広報誌『滋賀プラスワン』」(61.9%)、「テレビ」(61.3%)が続き、この3項目がいずれも6割を超えている。

平成20年度調査と比較すると、「広報誌『滋賀プラスワン』」が7.9ポイント、「テレビ」が2.1ポイント減少し、逆に「友人・知人の話」が1.6ポイント、「パソコンで見る県のホームページ」が1.3ポイント、「地上デジタル・データ放送」が1.8ポイント増加している。



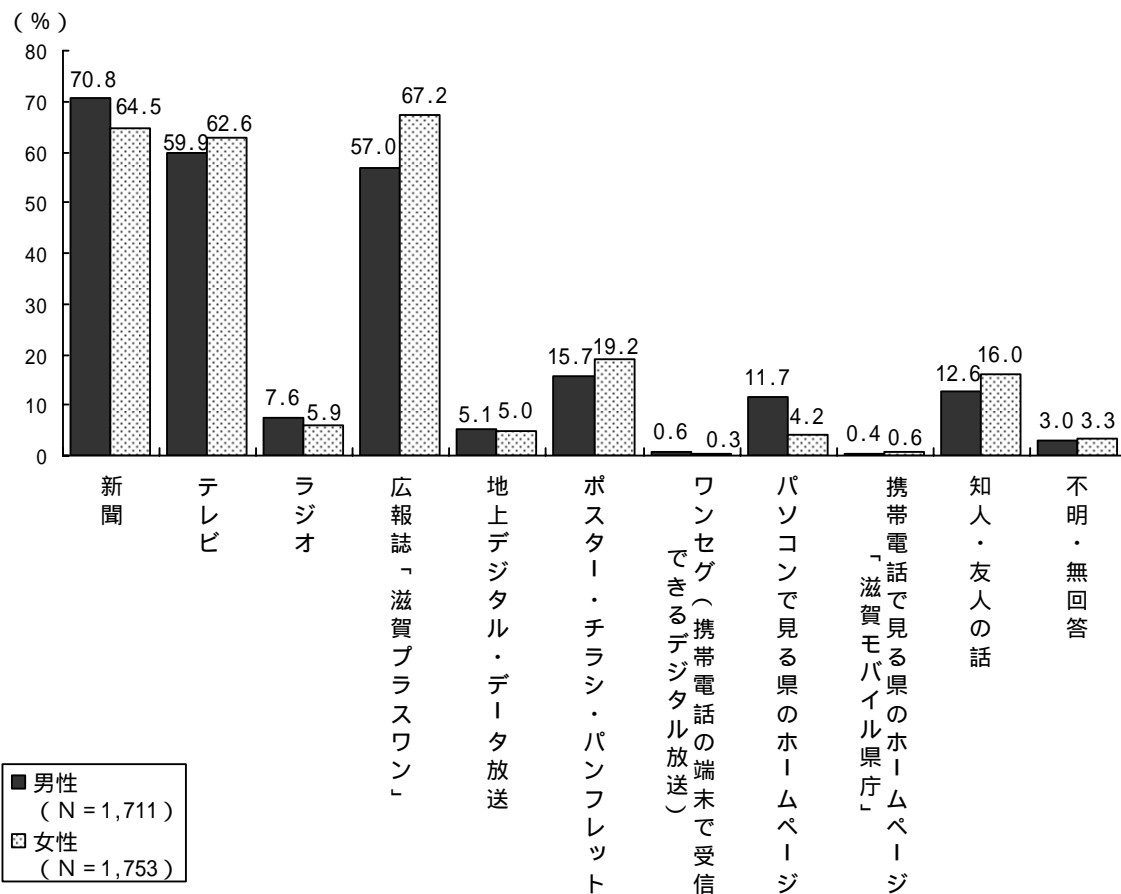
【地域別】

大津地域では「広報誌『滋賀プラスワン』」が65.9%で最も高く、その他の地域では「新聞」が最も高くなっている。「新聞」はすべての地域で6割以上となっている。また、「新聞」「テレビ」「広報誌『滋賀プラスワン』」がすべての地域で上位3位を占めている。「広報誌『滋賀プラスワン』」は湖西地域で、「ラジオ」は甲賀地域で他の地域より高い割合となっている。



【性別】

男性では「新聞」が70.8%で最も高く、女性では「広報誌『滋賀プラスワン』」が67.2%で最も高くなっており、「広報誌『滋賀プラスワン』」は女性のほうが男性より10.2ポイント高くなっている。「パソコンで見る県のホームページ」では男性のほうが7.5ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性の20～30歳代と女性の20歳代では「テレビ」が、男性の40歳代と女性の30～50歳代では、「広報誌『滋賀プラスワン』」が、男性の50歳以上と女性の60歳以上では「新聞」が最も高くなっている。

「広報誌『滋賀プラスワン』」は70歳以上を除く年代で女性のほうが割合が高く、女性の40～50歳代では7割を超えている。「パソコンで見る県のホームページ」はすべての年代で男性のほうが割合が高くなっている。

(2) 県の広報の周知状況

問 11 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。
1～11のそれぞれの項目についてお答えください。(はそれぞれ1つずつ)

閲読・視聴率：「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」と「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」の合計。

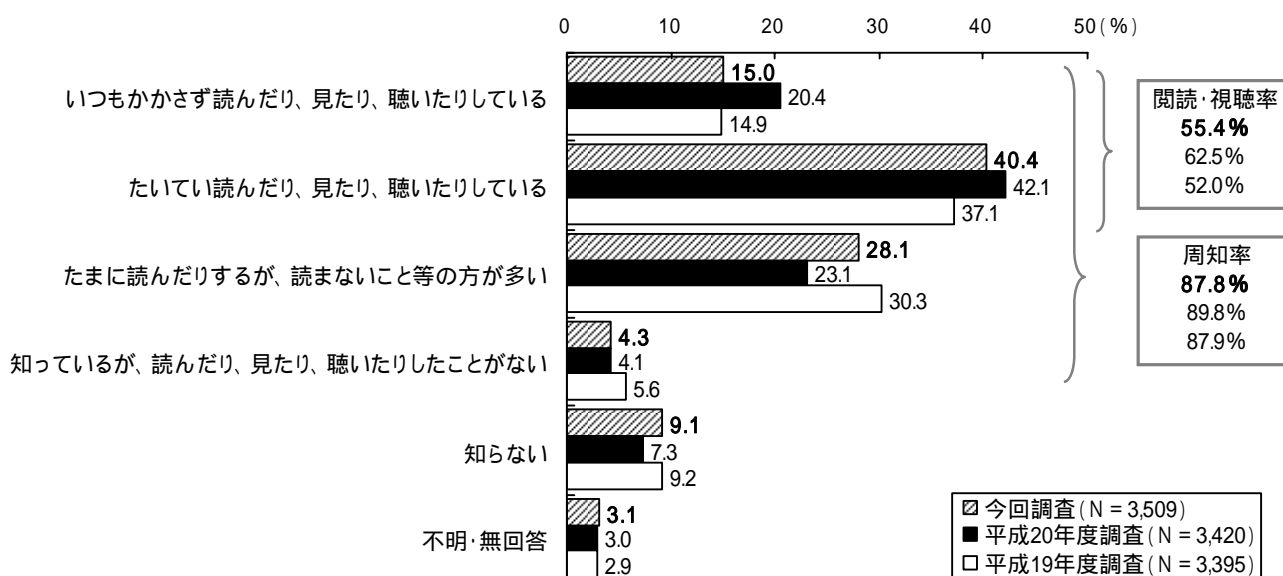
周知率：閲読・視聴率に、「たまに読んだりするが読まないこと等の方が多い」と「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」を合わせたもの。

広報誌「滋賀プラスワン」(新聞折り込み、奇数月の1日発行・県ホームページにも掲載)

閲読・視聴率は55.4%、周知率は87.8%

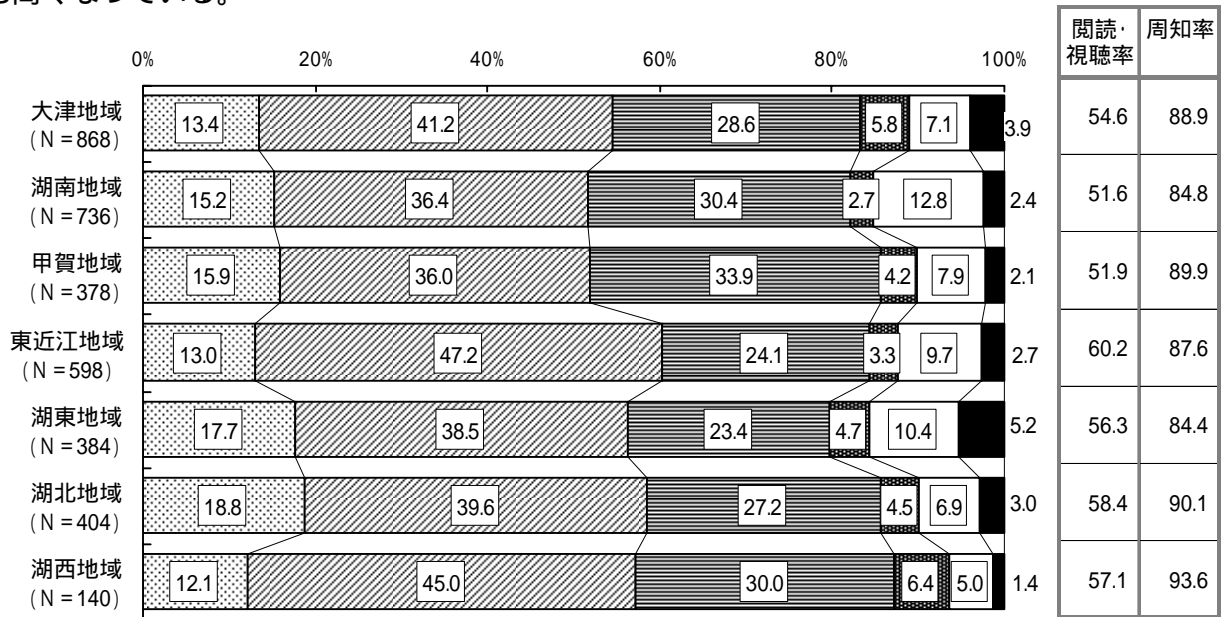
広報誌「滋賀プラスワン」については、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高く40.4%、次いで「たまに読んだりするが読まないこと等の方が多い」が28.1%、「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は15.0%となっている。

平成20年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は7.1ポイント、『周知率』は2.0ポイント低くなっている。



【地域別】

全ての地域で、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっている。『閲読・視聴率』は東近江地域が最も高く 60.2%となっており、『周知率』では湖西地域が 93.6%で最も高くなっている。

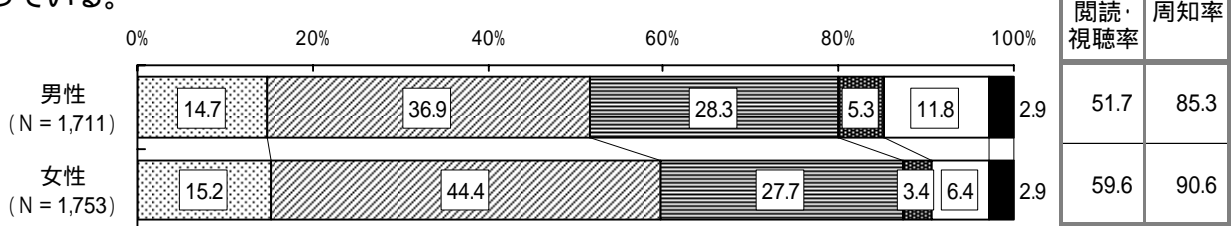


いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 たまに読んだりするが、読まないことの方が多い
 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 知らない
 不明・無回答

【性別】

男女とも「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっており、男性が 36.9%、女性が 44.4%で、女性のほうが 7.5 ポイント高くなっている。

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに女性のほうが、それぞれ 7.9 ポイント、5.3 ポイント高くなっている。

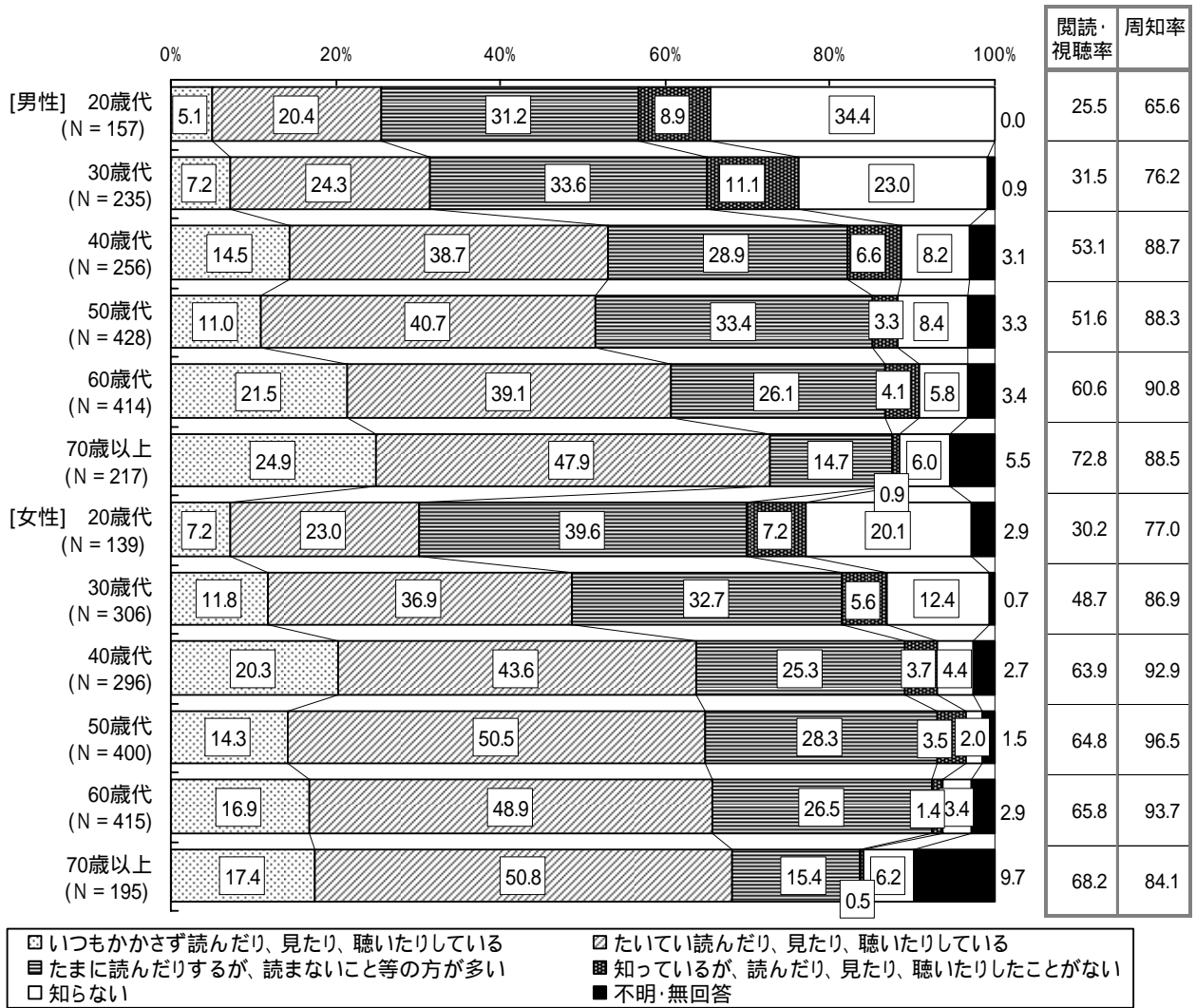


いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 たまに読んだりするが、読まないことの方が多い
 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 知らない
 不明・無回答

【性・年代別】

男性では、70 歳以上で『閲読・視聴率』が最も高く 72.8%となっている。『周知率』については、60 歳代で最も高く 90.8%となっている。

女性では年代が上がるほど『閲読・視聴率』が高くなる傾向がみられ、70 歳以上では 68.2%となっている。『周知率』については 50 歳代で最も高く 96.5%となっている。

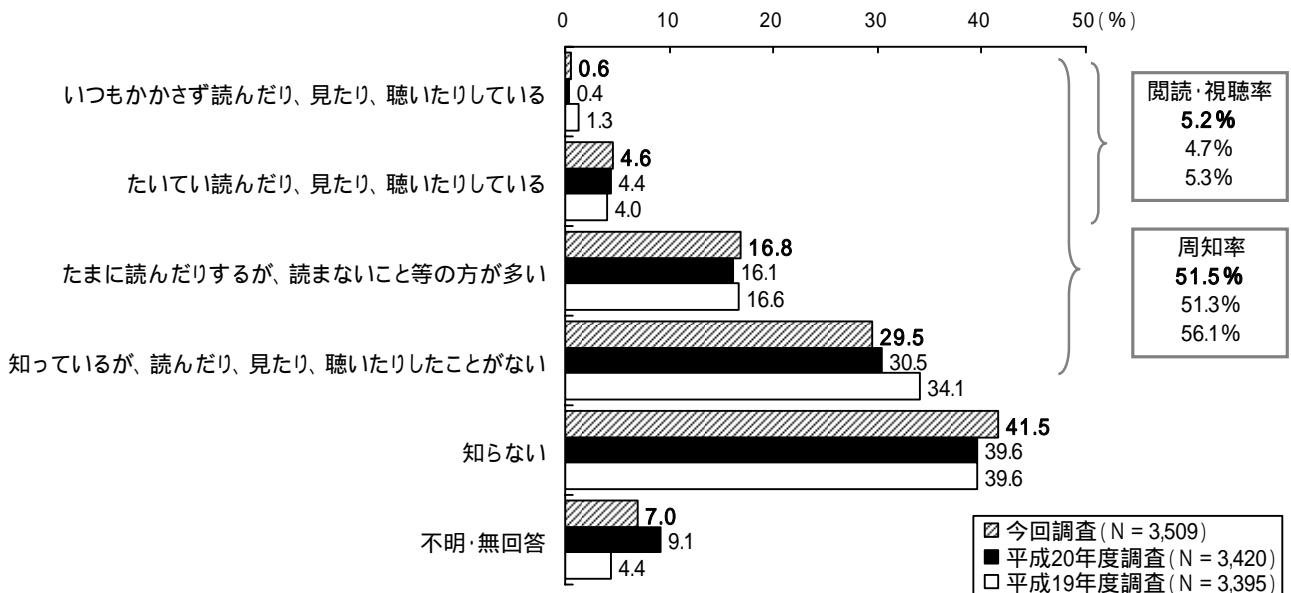


滋賀県インターネットホームページ（パソコン版）

閲読・視聴率は5.2%、周知率は51.5%

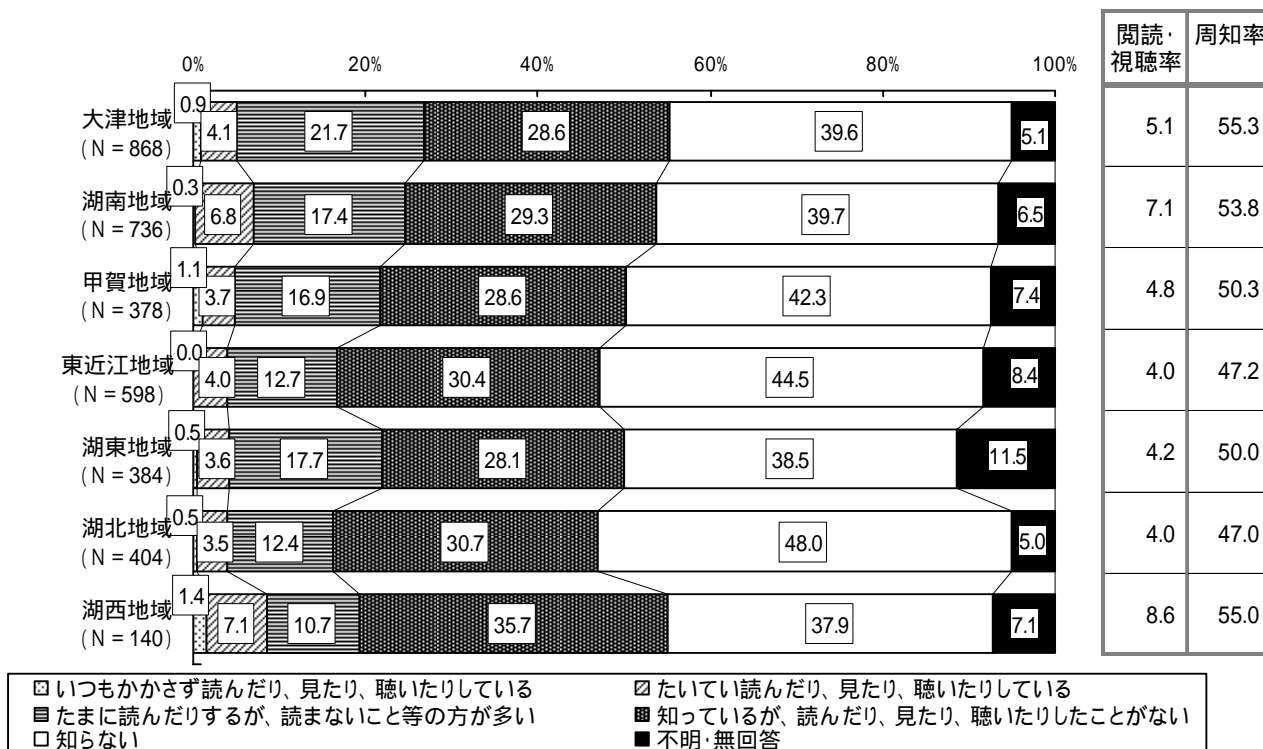
滋賀県インターネットホームページについては、「知らない」が最も高く41.5%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が29.5%となっている。

平成20年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は0.5ポイント、『周知率』は0.2ポイント高くなっている。



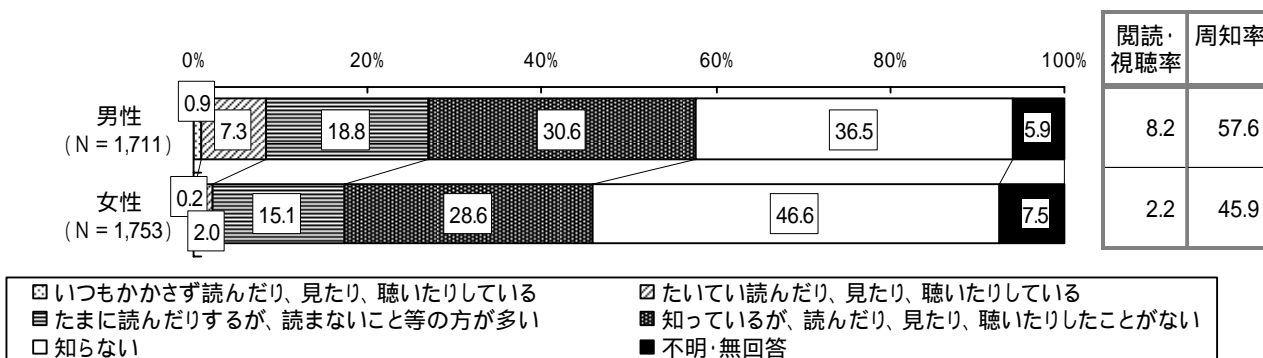
【地域別】

『閲読・視聴率』は湖西地域が8.6%と最も高く、『周知率』では大津地域が最も高く55.3%となっている。



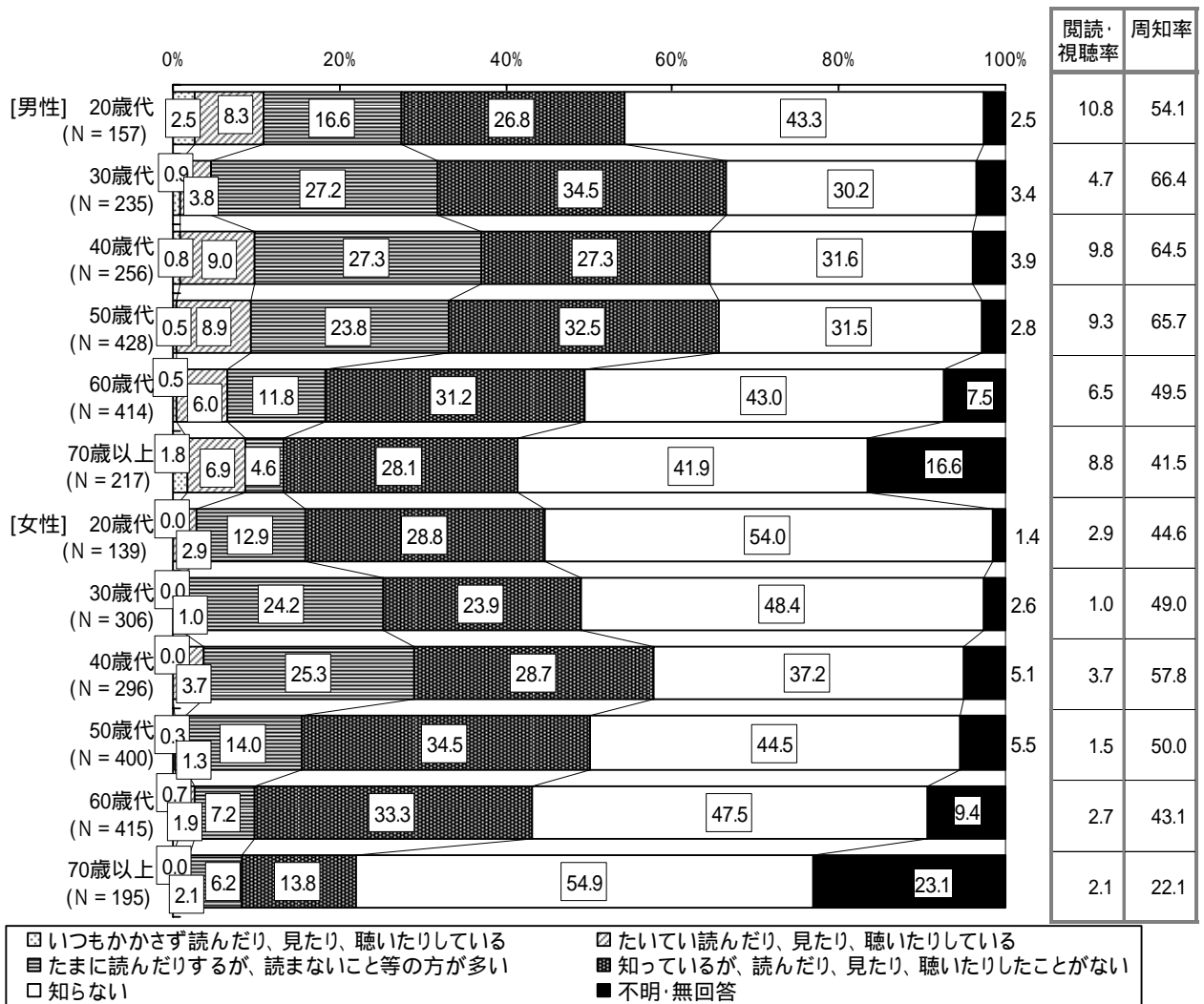
【性別】

『閲読・視聴率』は男性(8.2%)のほうが、女性(2.2%)を6.0ポイント上回っている。『周知率』も同様に、男性が57.6%、女性が45.9%となっており、男性のほうが11.7ポイント高くなっている。



【性・年代別】

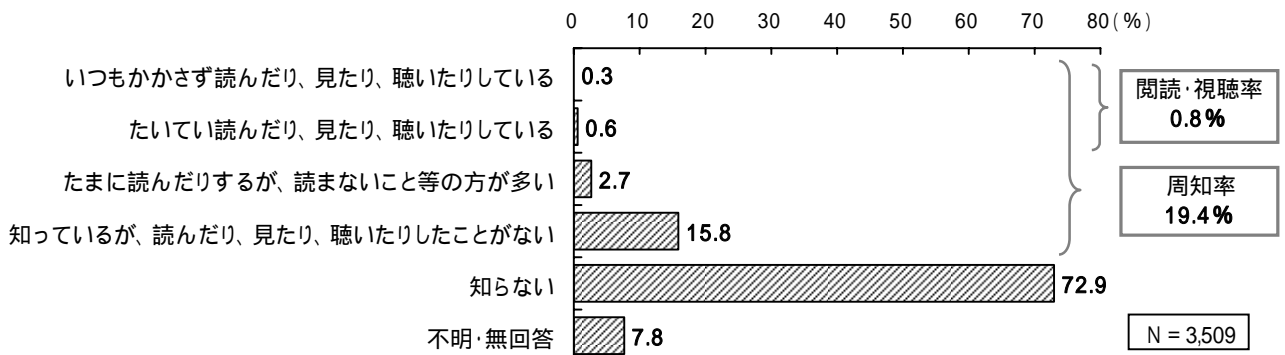
男性では『閲読・視聴率』は20歳代が10.8%で最も高く、『周知率』は30~50歳代が6割以上と高くなっている。女性では『閲読・視聴率』、『周知率』ともに40歳代が最も高く、それぞれ3.7%、57.8%となっている。



滋賀モバイル県庁（携帯端末版）

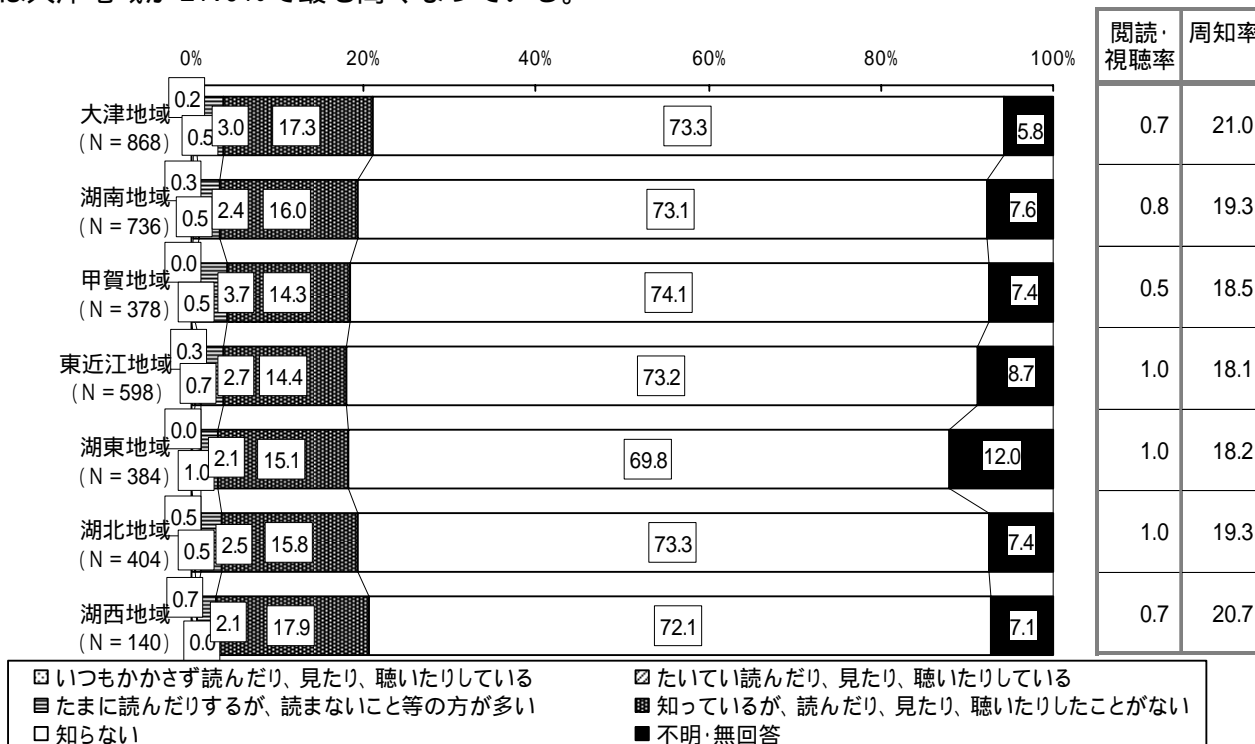
閲読・視聴率は0.8%、周知率は19.4%

滋賀モバイル県庁については、「知らない」が最も高く72.9%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が15.8%となっている。



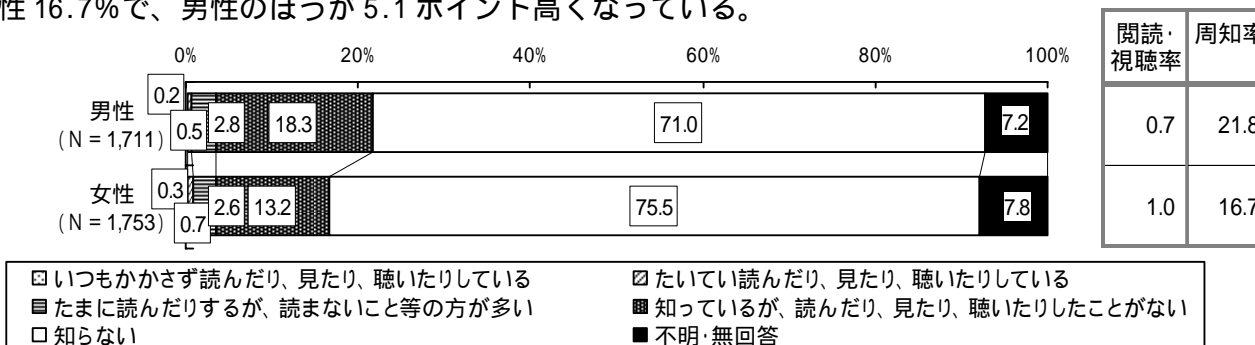
【地域別】

『閲読・視聴率』では東近江・湖東・湖北地域が最も高く 1.0%となっており、『周知率』では大津地域が 21.0%で最も高くなっている。



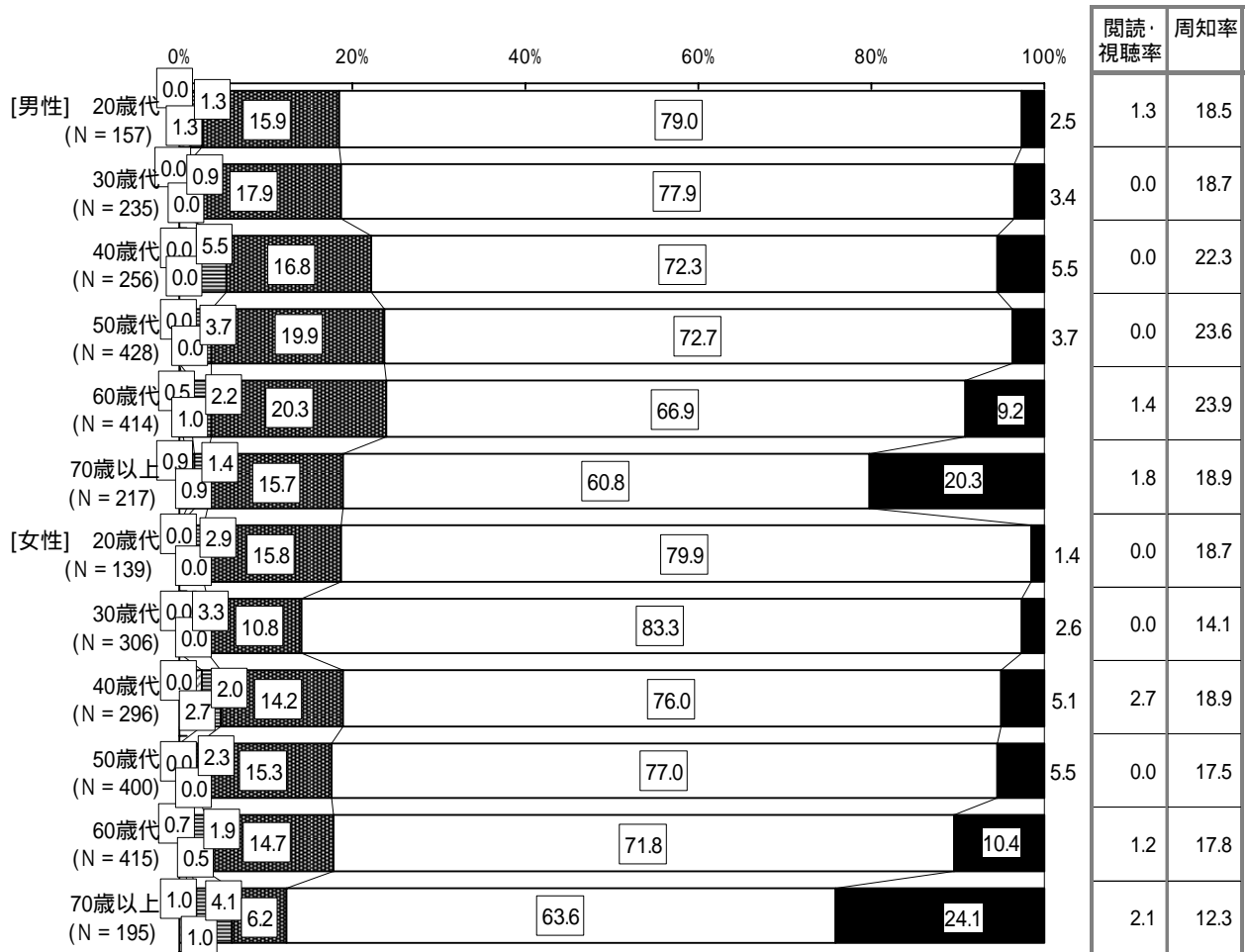
【性別】

『閲読・視聴率』では男性 0.7%、女性 1.0%となっており、『周知率』では男性 21.8%、女性 16.7%で、男性のほうが 5.1 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』については男性では 70 歳以上、女性では 40 歳代が最も高く、男性 1.8%、女性 2.7%となっている。『周知率』については、男性では 60 歳代(23.9%)、女性では 40 歳代(18.9%)が最も高くなっている。



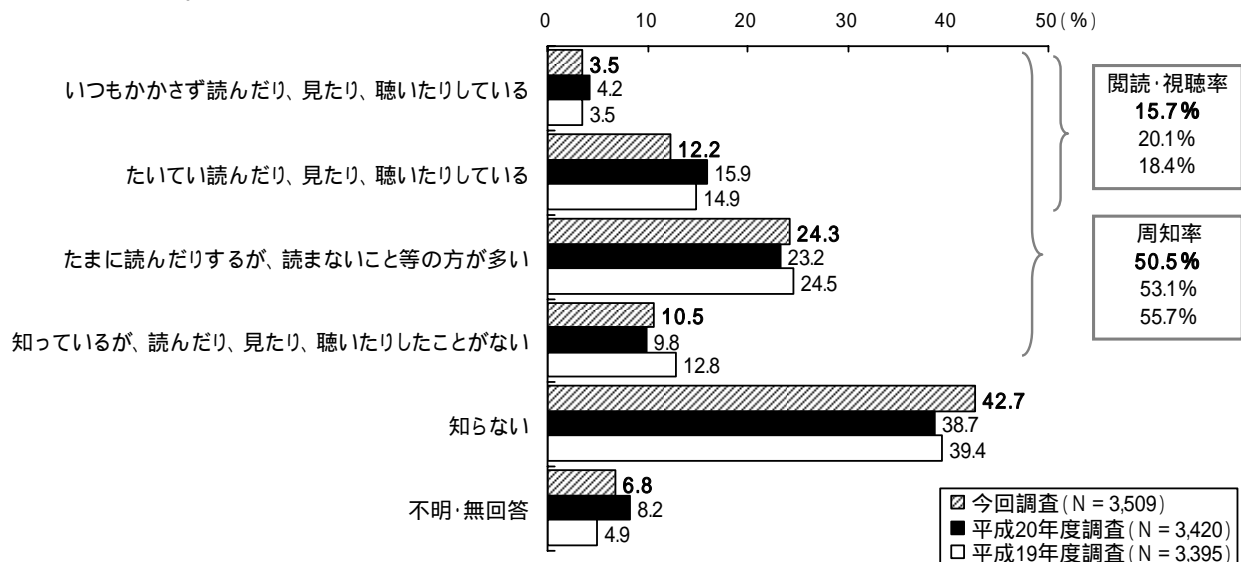
□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 □ 知らない
 ■ 不明・無回答

県政に関する新聞広告（奇数月の最終日曜日の新聞の県版記事の下の全5段）

読読率・視聴率は15.7%、周知率は50.5%

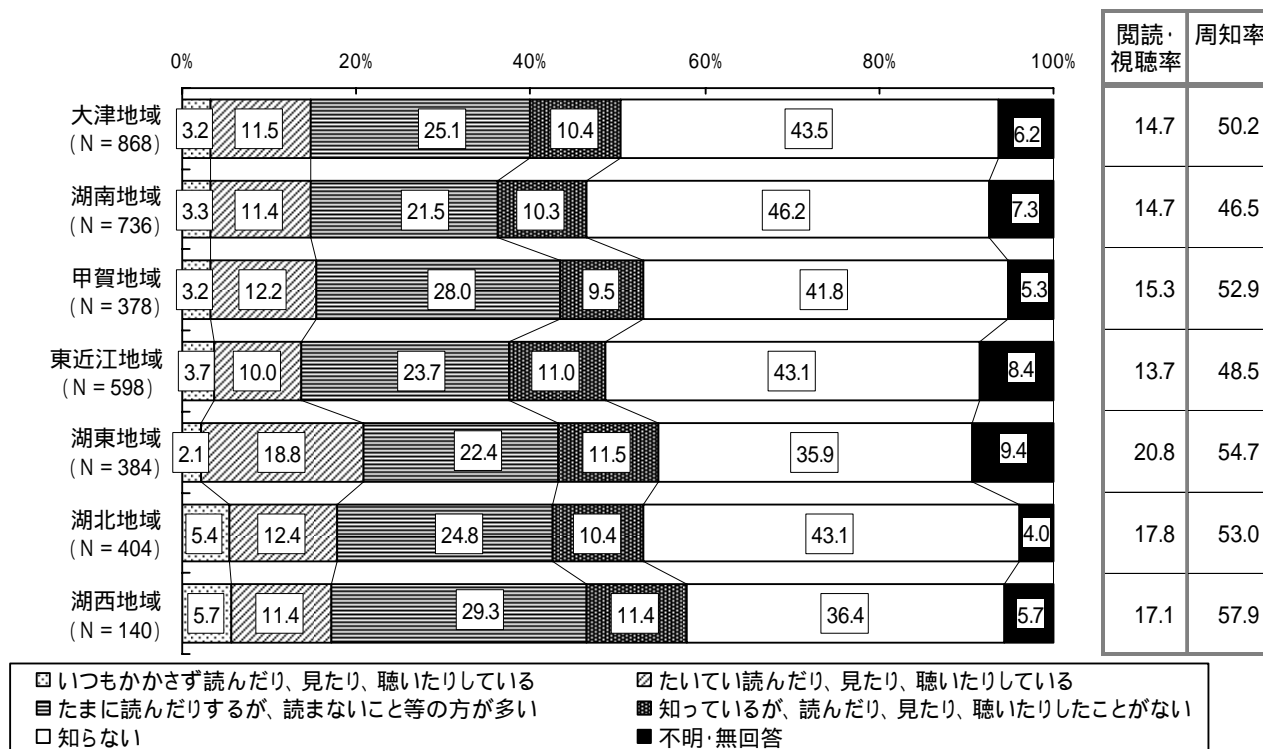
県政に関する新聞広告については、「知らない」が最も高く42.7%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」が24.3%となっている。

平成20年度調査と比較すると、『読読率・視聴率』は4.4ポイント、『周知率』は2.6ポイント低くなっている。



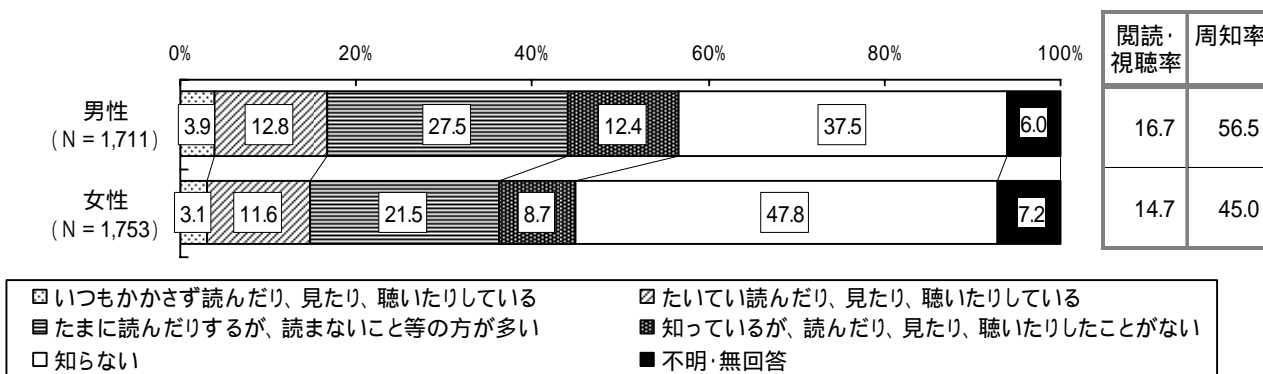
【地域別】

『閲読・視聴率』は湖東地域の 20.8%、『周知率』は湖西地域の 57.9%が最も高くなっている。



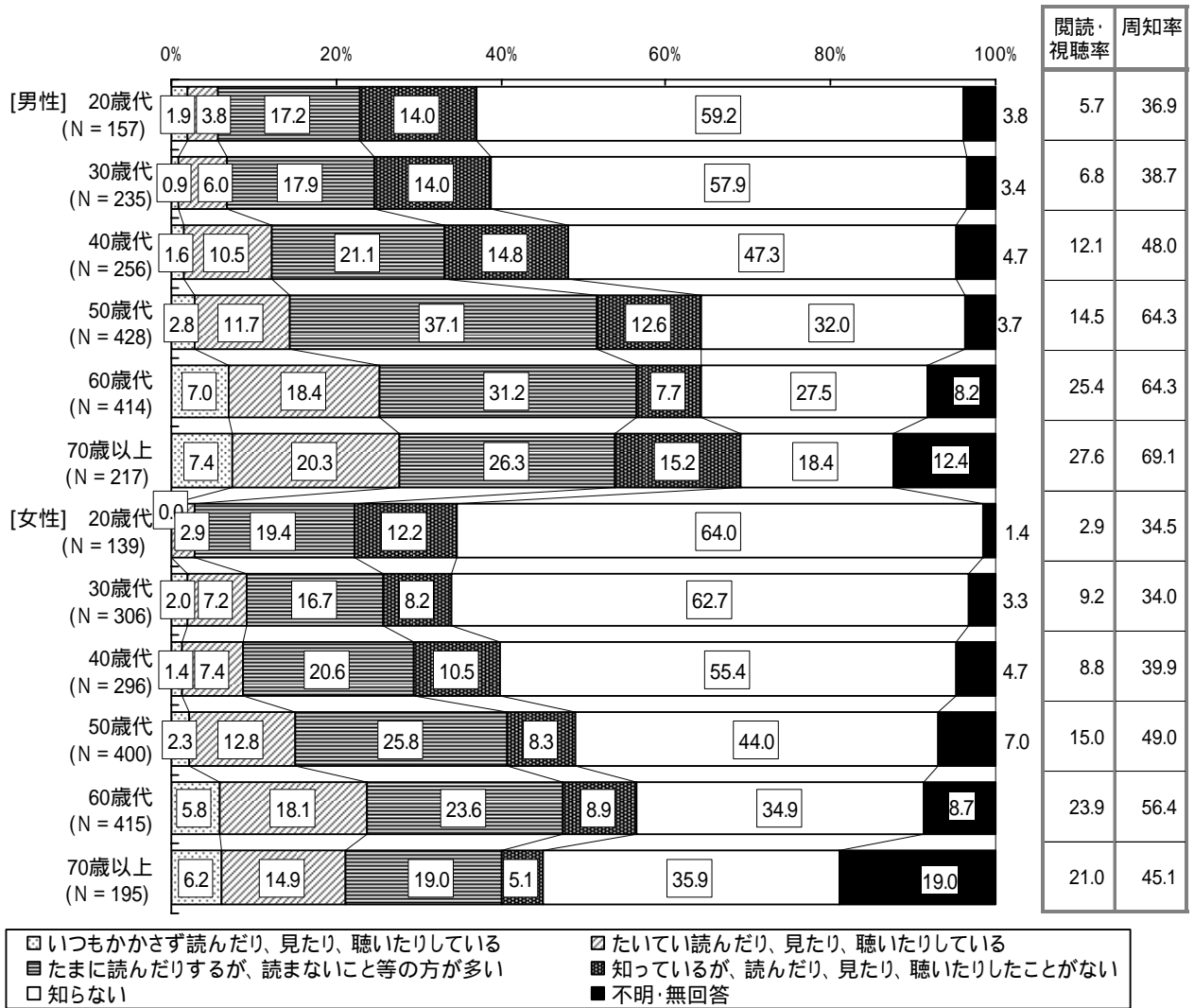
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 16.7%、女性 14.7%で、男性のほうが 2.0 ポイント高くなっている。
『周知率』は男性 56.5%、女性 45.0%で男性のほうが 11.5 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では『閲読・視聴率』『周知率』ともに、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られ、70歳以上が最も高く、それぞれ 27.6%、69.1%となっている。女性では、『閲読・視聴率』『周知率』ともに 60歳代が最も高く、それぞれ 23.9%、56.4%となっている。

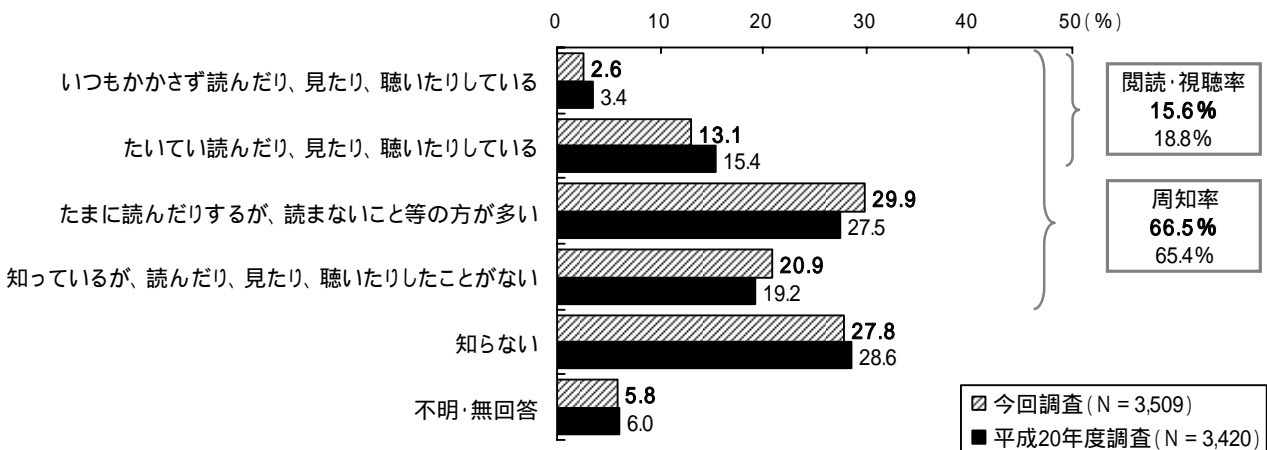


テレビ番組「県政週刊プラスワン」(びわ湖放送 毎週土曜日 18:00~18:20/再放送 日曜日 8:30~8:50)

読読・視聴率は 15.6%、周知率は 66.5%

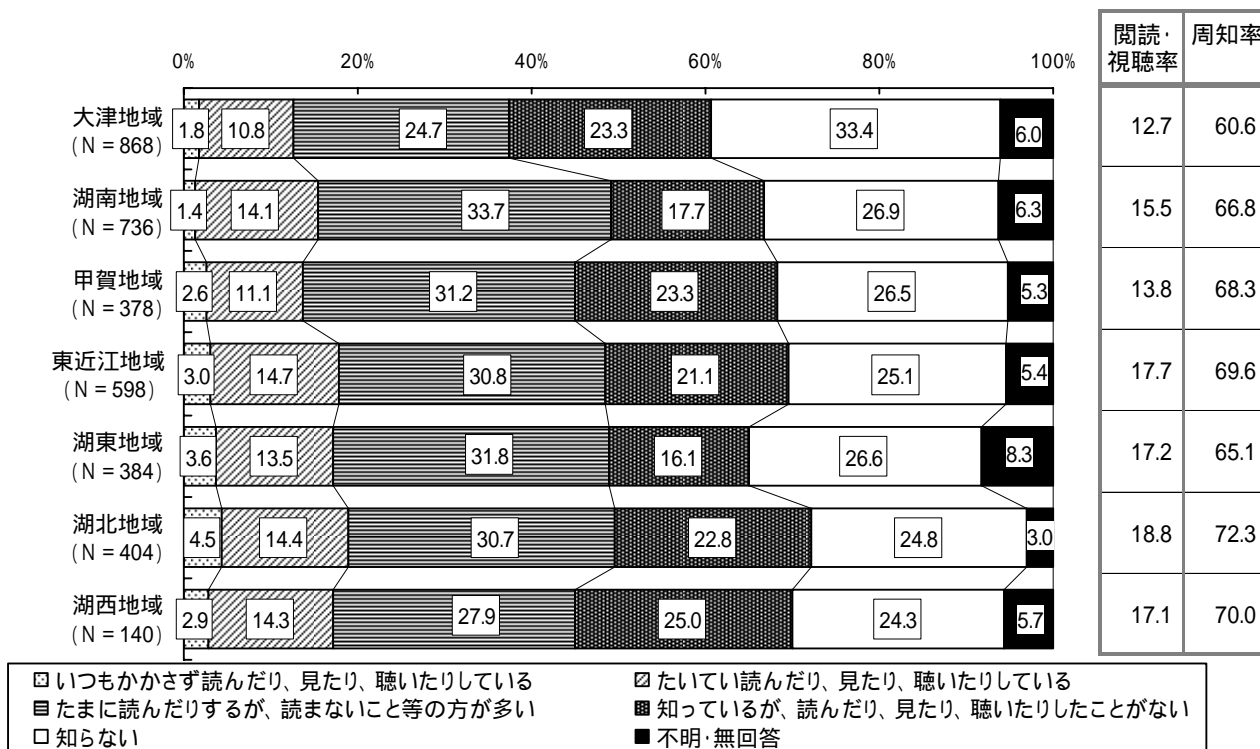
「県政週刊プラスワン」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」が最も高く 29.9%、次いで「知らない」が 27.8%となっている。

平成 20 年度調査と比較すると、『読読・視聴率』は 3.2 ポイント低く、『周知率』は 1.1 ポイント高くなっている。



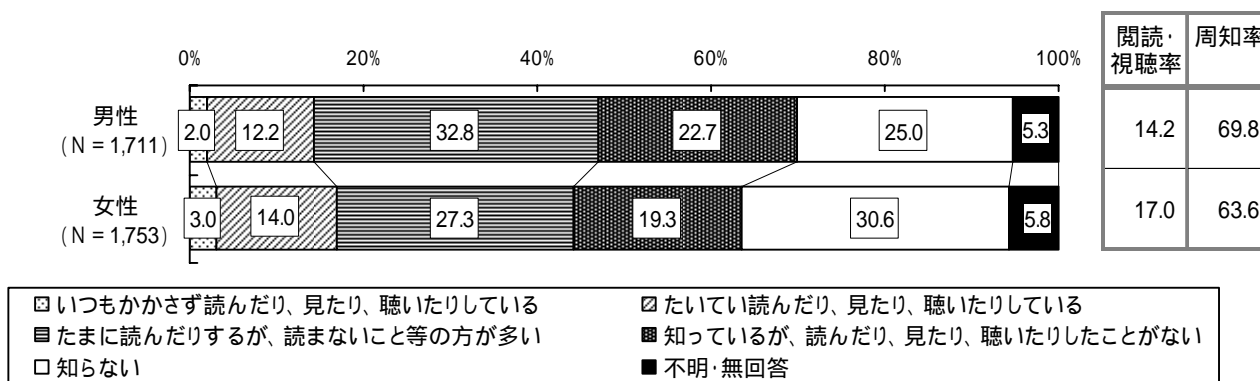
【地域別】

『閲読・視聴率』『周知率』ともに湖北地域が最も高く、それぞれ 18.8%、72.3%となっている。



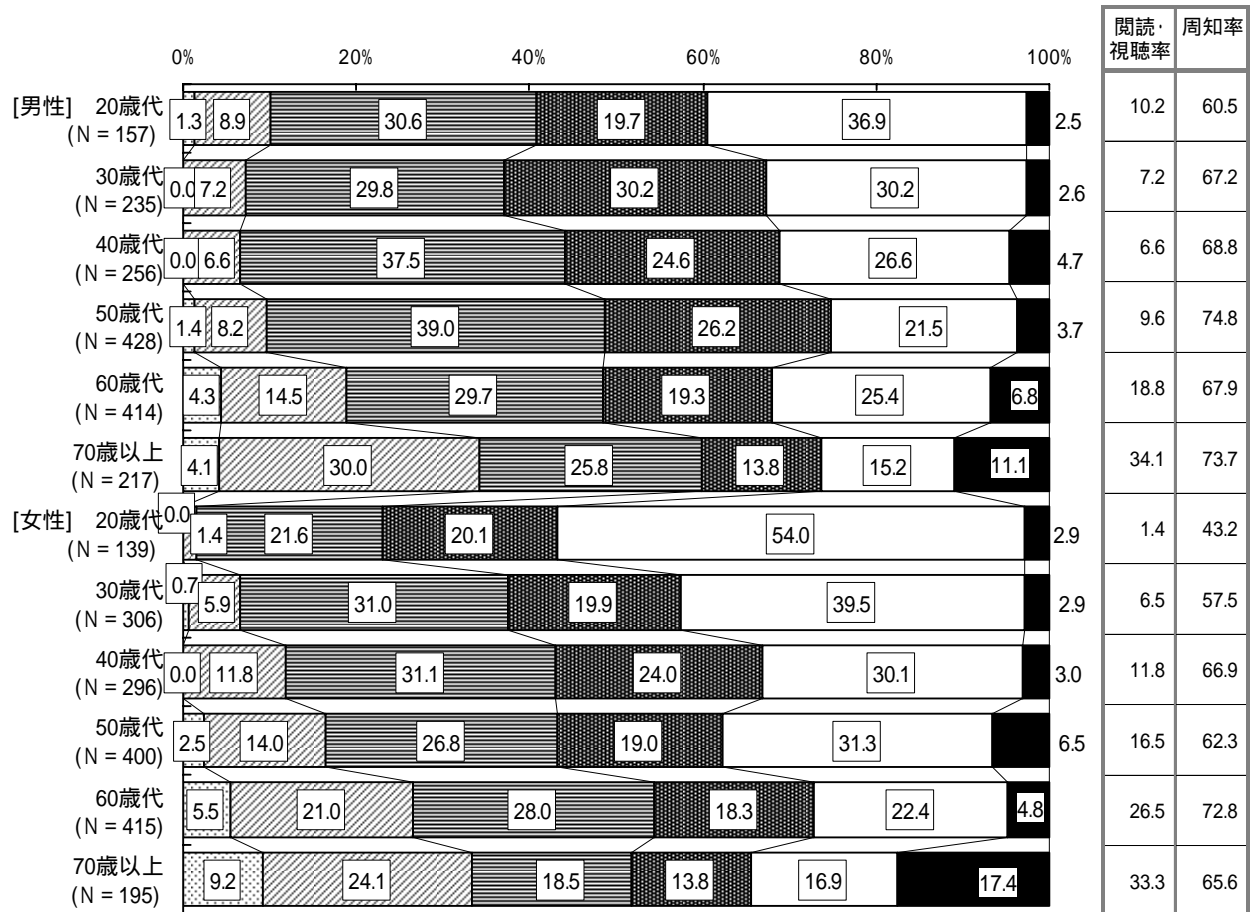
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 14.2%、女性 17.0%で女性のほうが 2.8 ポイント高く、『周知率』は男性 69.8%、女性 63.6%で男性のほうが 6.2 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男女とも 70 歳以上で最も高く、男性 34.1%、女性 33.3%となっており、女性では年代が上がるにつれ、割合も高くなる傾向となっている。『周知率』については、20 歳代の女性を除いて、男女ともに 5 割を超えており、男性は 50 歳代(74.8%)、女性では 60 歳代(72.8%)が最も高くなっている。



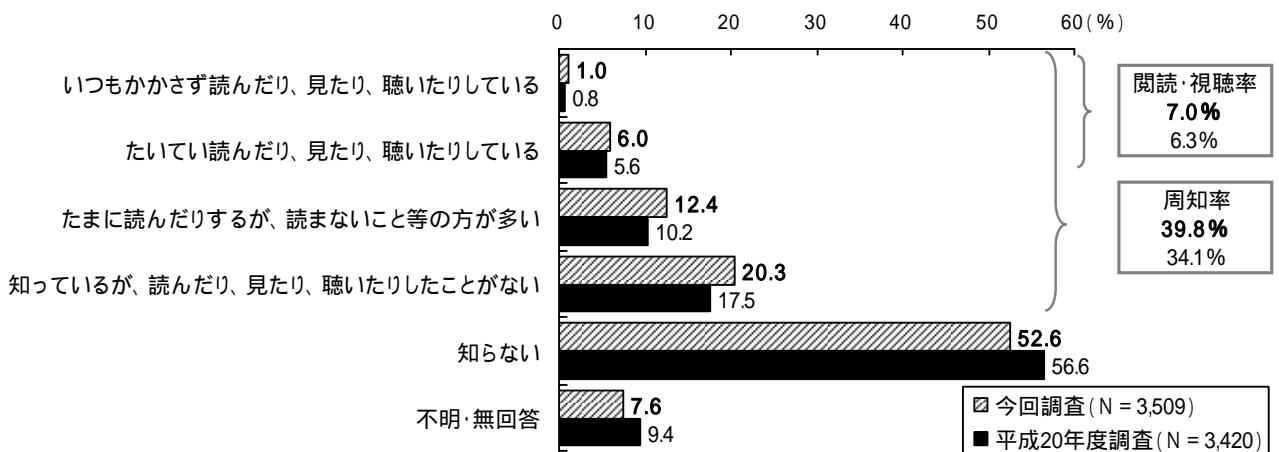
□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▨ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▩ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 ■ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 □ 知らない
 ■ 不明・無回答

地上波デジタル・データ放送「滋賀プラスワンド」(びわ湖放送 随時発信)

読読率・視聴率は7.0%、周知率は39.8%

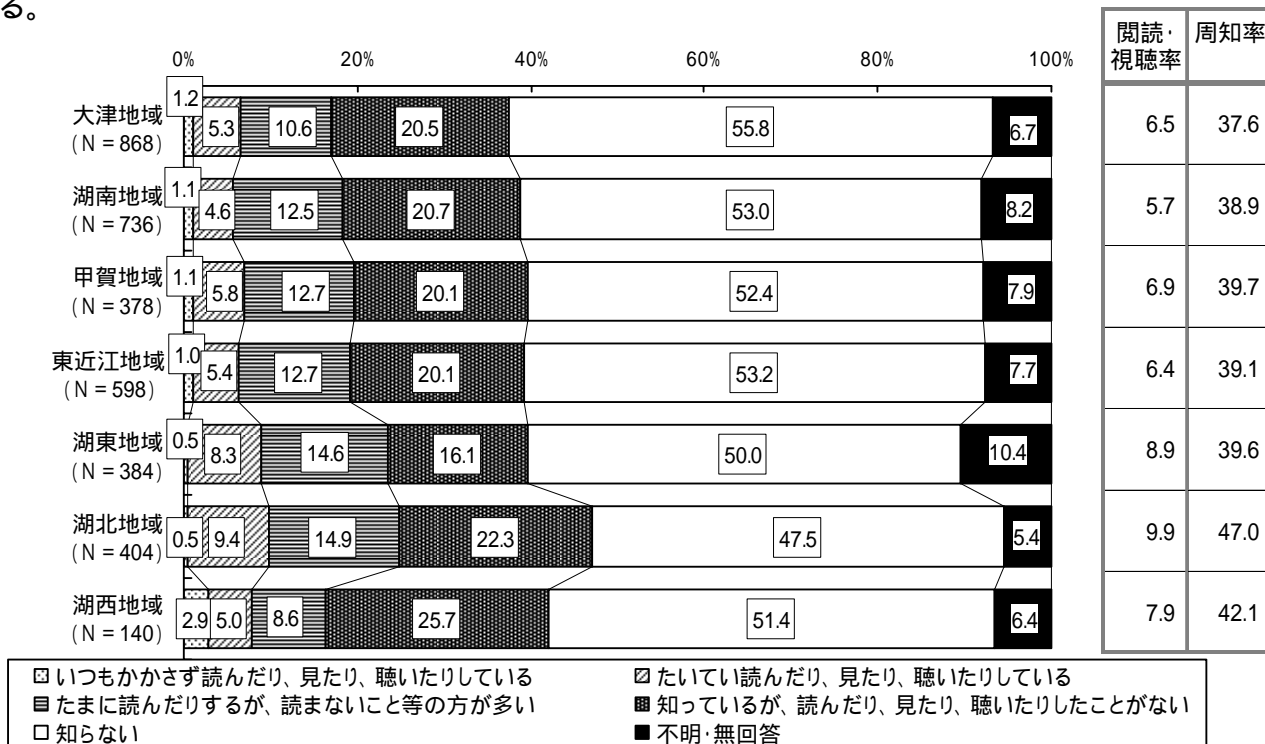
地上波デジタル放送「滋賀プラスワンド」については、「知らない」が最も高く52.6%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が20.3%となっている。

平成20年度調査と比較すると、『読読率』は0.7ポイント、『周知率』は5.7ポイントそれぞれ高くなっている。



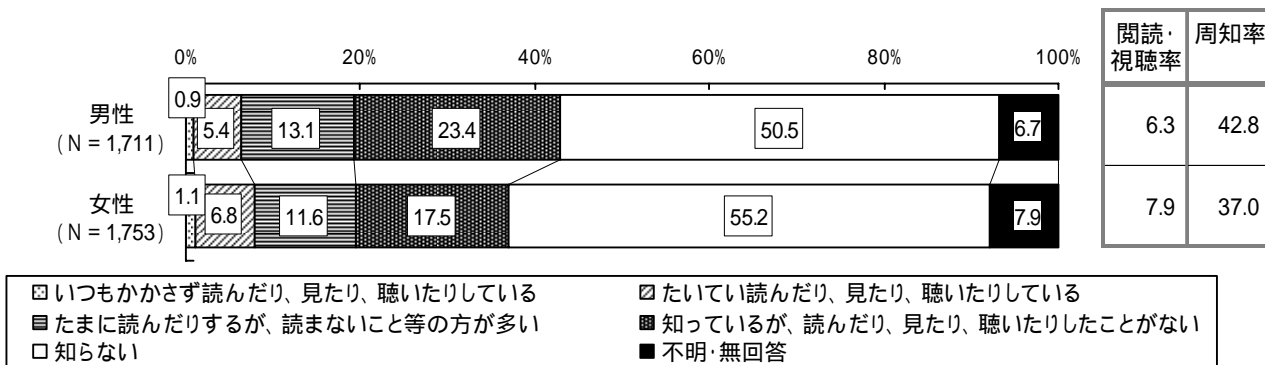
【地域別】

『閲読・視聴率』『周知率』ともに湖北地域が最も高く、それぞれ 9.9%、47.0%となっている。



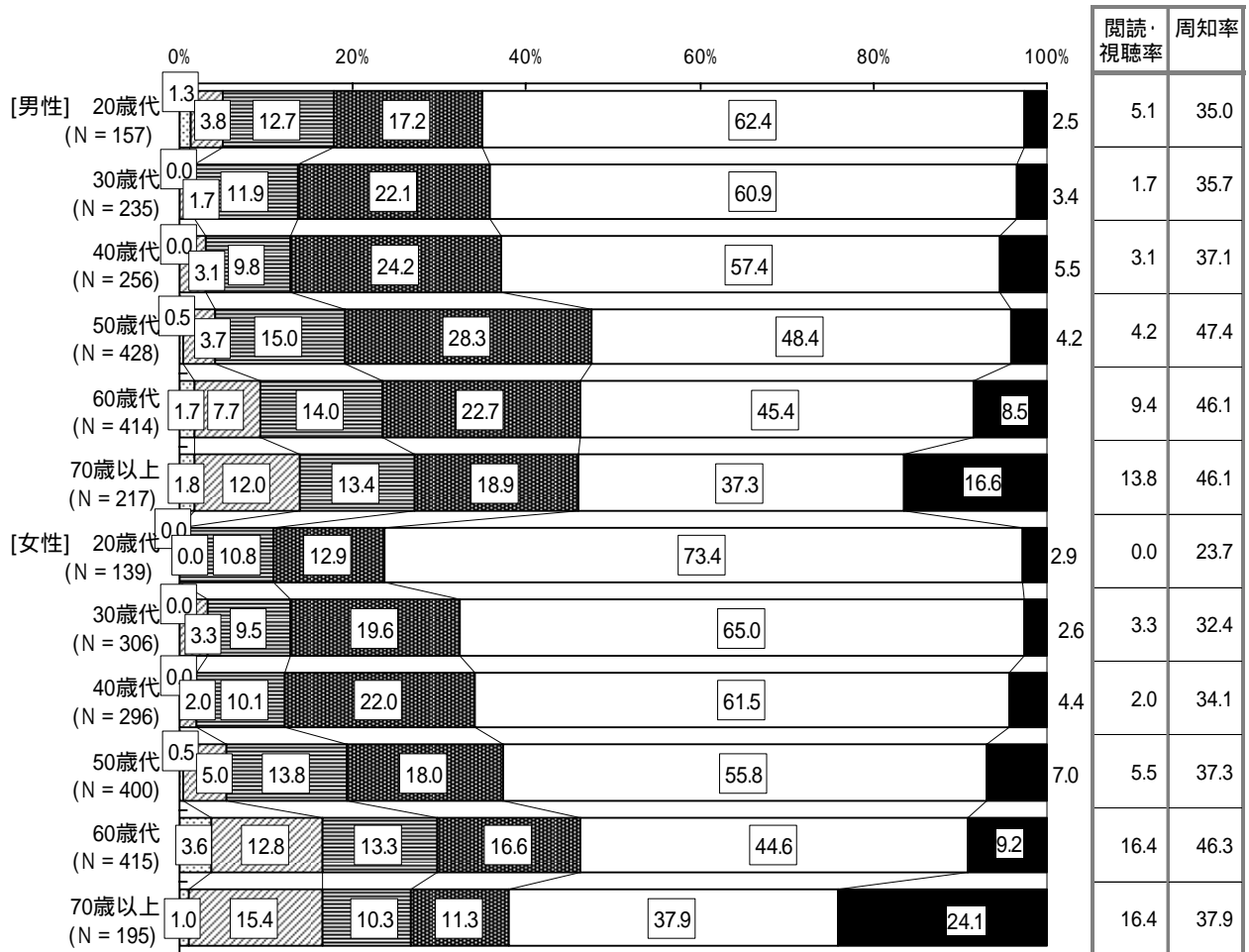
【性別】

『閲読・視聴率』では男性 6.3%、女性 7.9%となっており、『周知率』では男性 42.8%、女性 37.0%で、男性のほうが 5.8 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

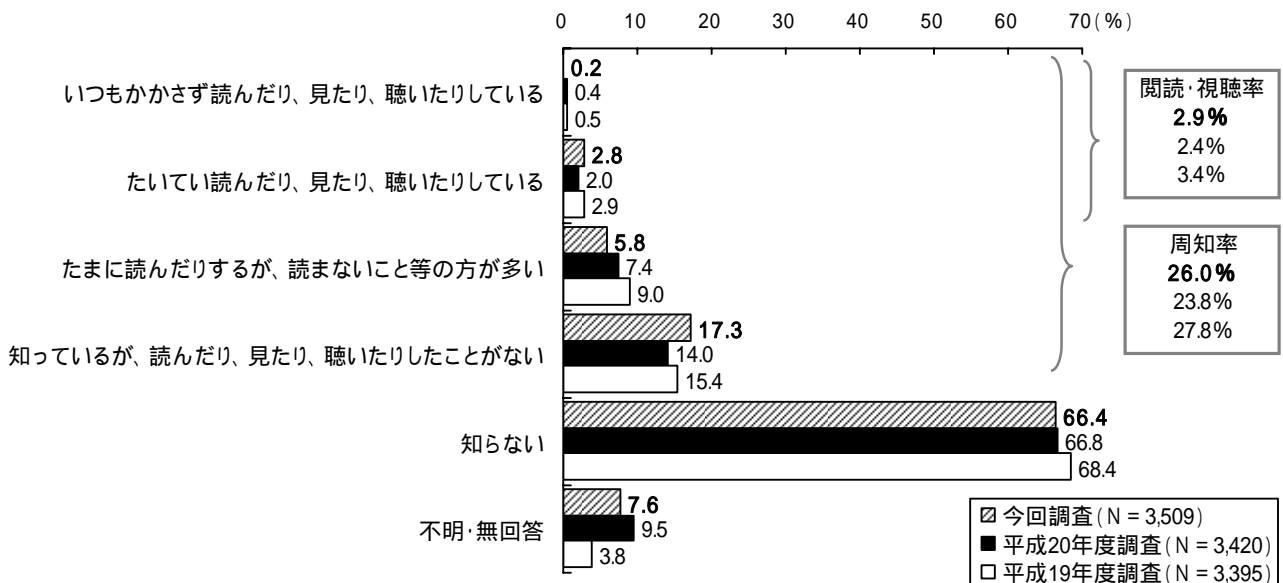
『閲読・視聴率』については、男性は 70 歳以上が 13.8%、女性は 60 歳代と 70 歳以上が同率で 16.4%と最も高くなっている。『周知率』については、男性は 50 歳代の 47.4%、女性は 60 歳代の 46.3%が最も高くなっている。



□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 □ 知らない
 ■ 不明・無回答

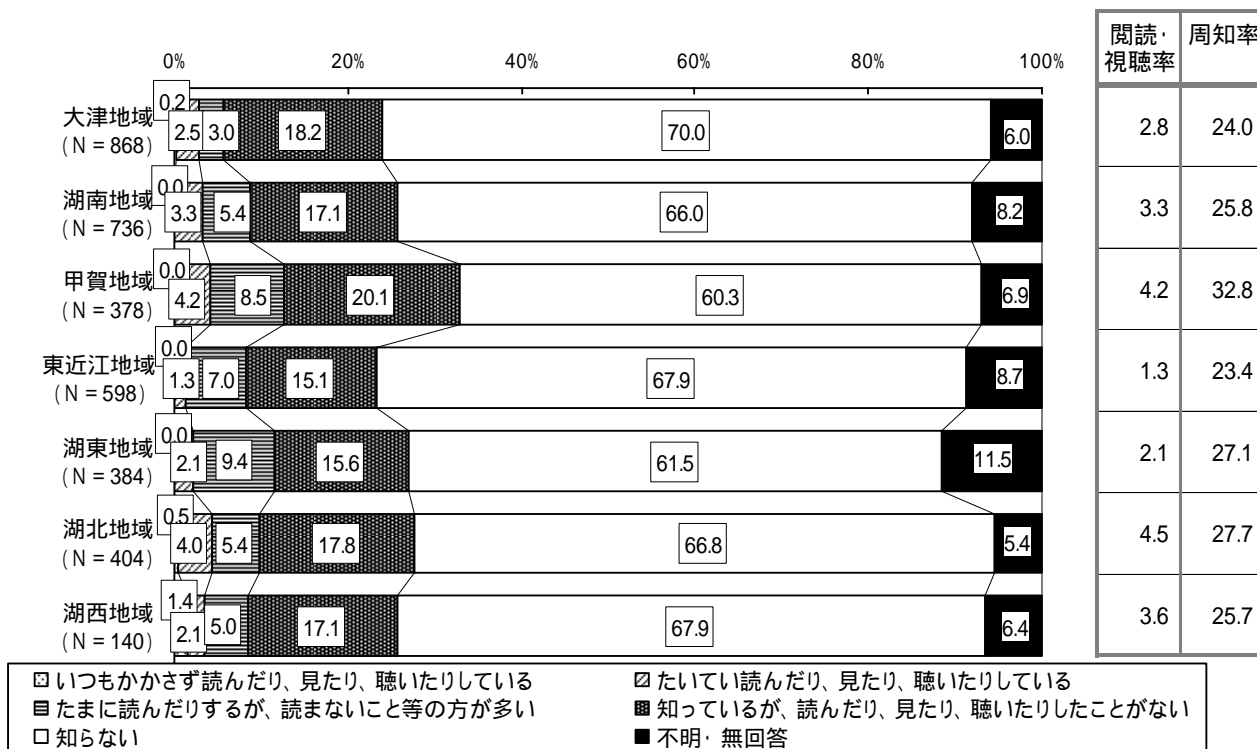
**ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」(FM滋賀 毎週金曜日 17:20~17:25)
 閲読・視聴率は2.9%、周知率は26.0%**

ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」については、「知らない」が最も高く66.4%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が17.3%となっている。平成20年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は0.5ポイント、『周知率』は2.2ポイント高くなっている。



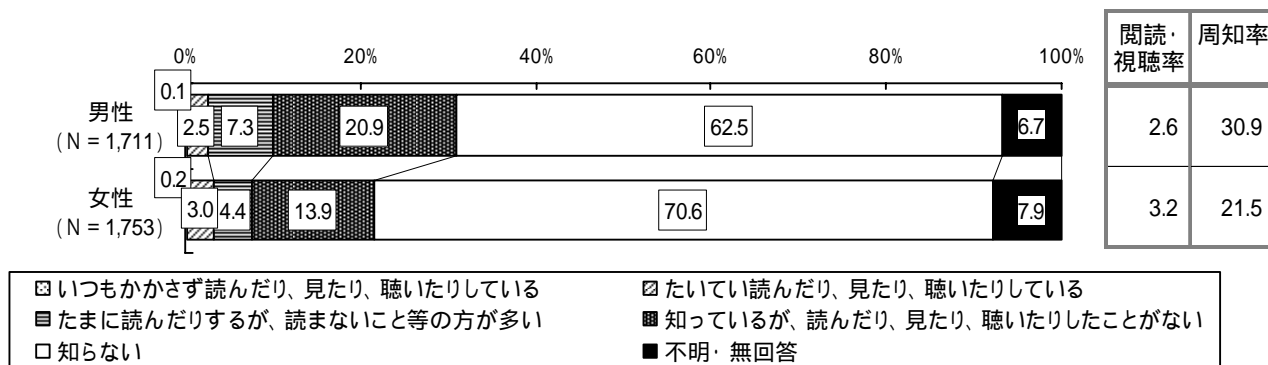
【地域別】

『閲読・視聴率』は湖北地域が4.5%、『周知率』は甲賀地域が32.8%で最も高くなっている。



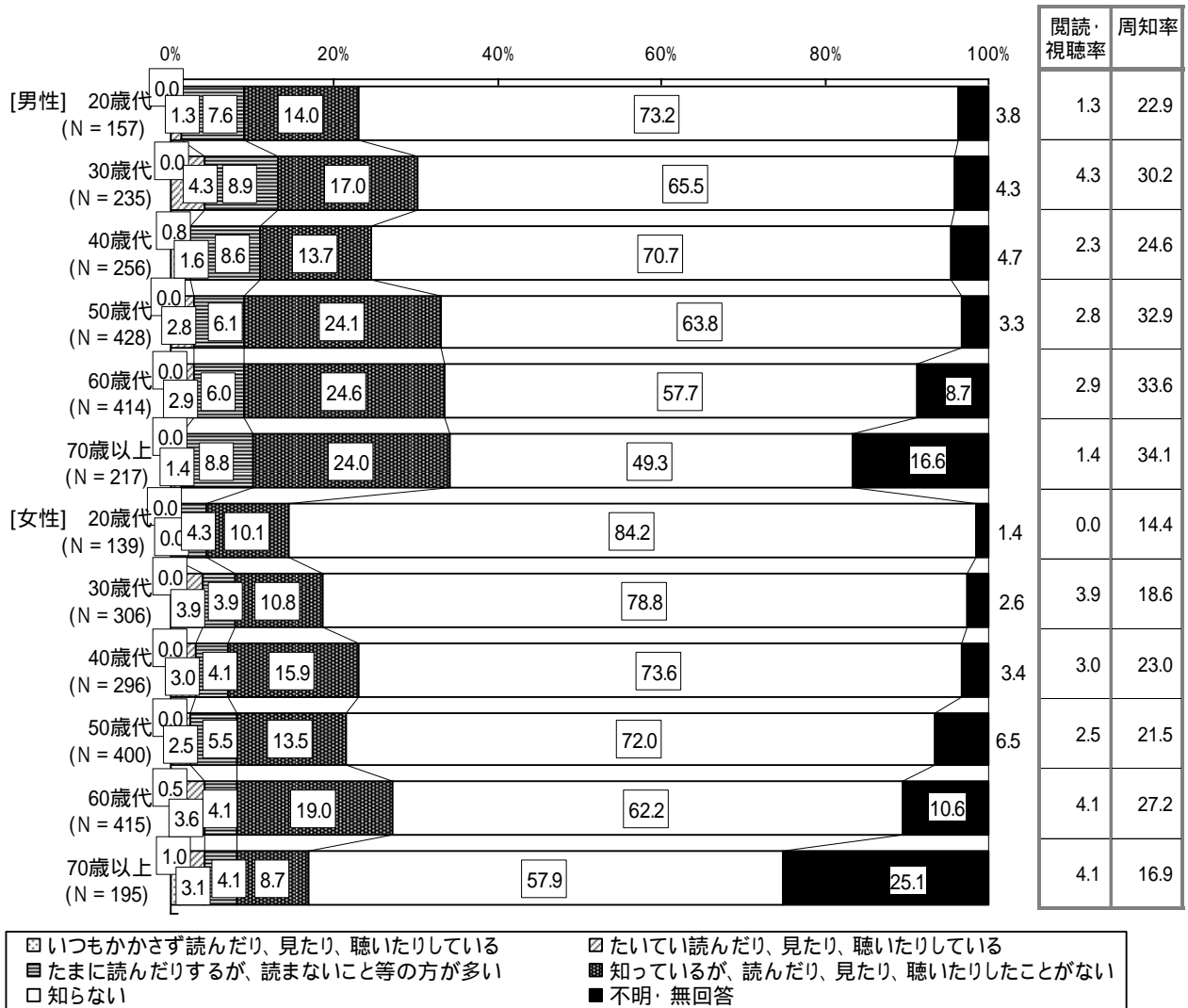
【性別】

『閲読・視聴率』では男性2.6%、女性3.2%となっており、『周知率』では男性30.9%、女性21.5%で、男性のほうが9.4ポイント上回っている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』については男性は30歳代が4.3%、女性では60歳代と70歳以上が同率で4.1%と最も高くなっている。『周知率』については、男性では70歳以上の34.1%、女性では60歳代の27.2%が最も高くなっている。

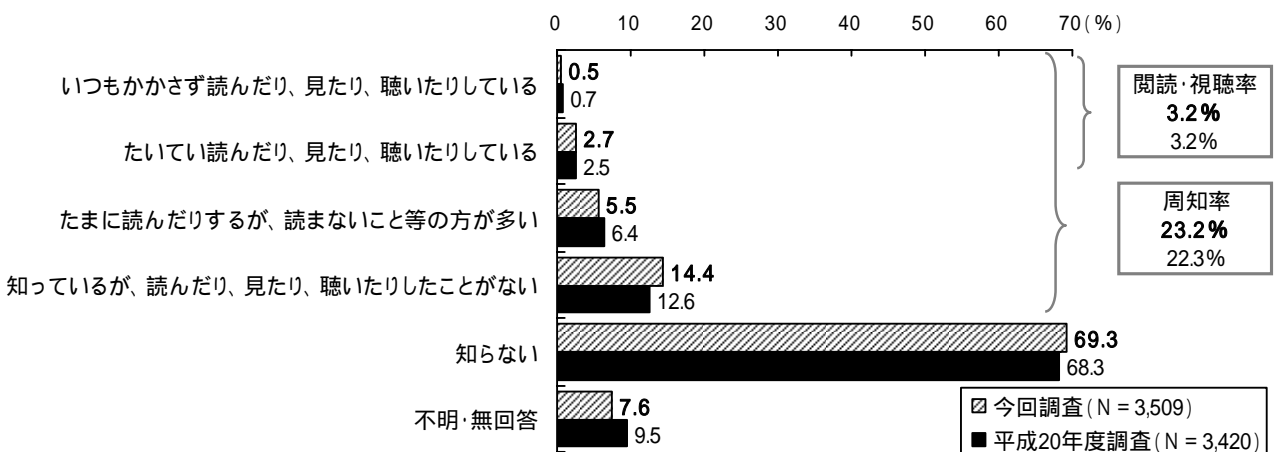


□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ■ 知らない
 ■ 不明・無回答

**ラジオ番組「ほっかほかラジオ内コーナー知っとこ滋賀」(KBS京都 毎週金曜日 9:25~9:30)
 閲読・視聴率は3.2%、周知率は23.2%**

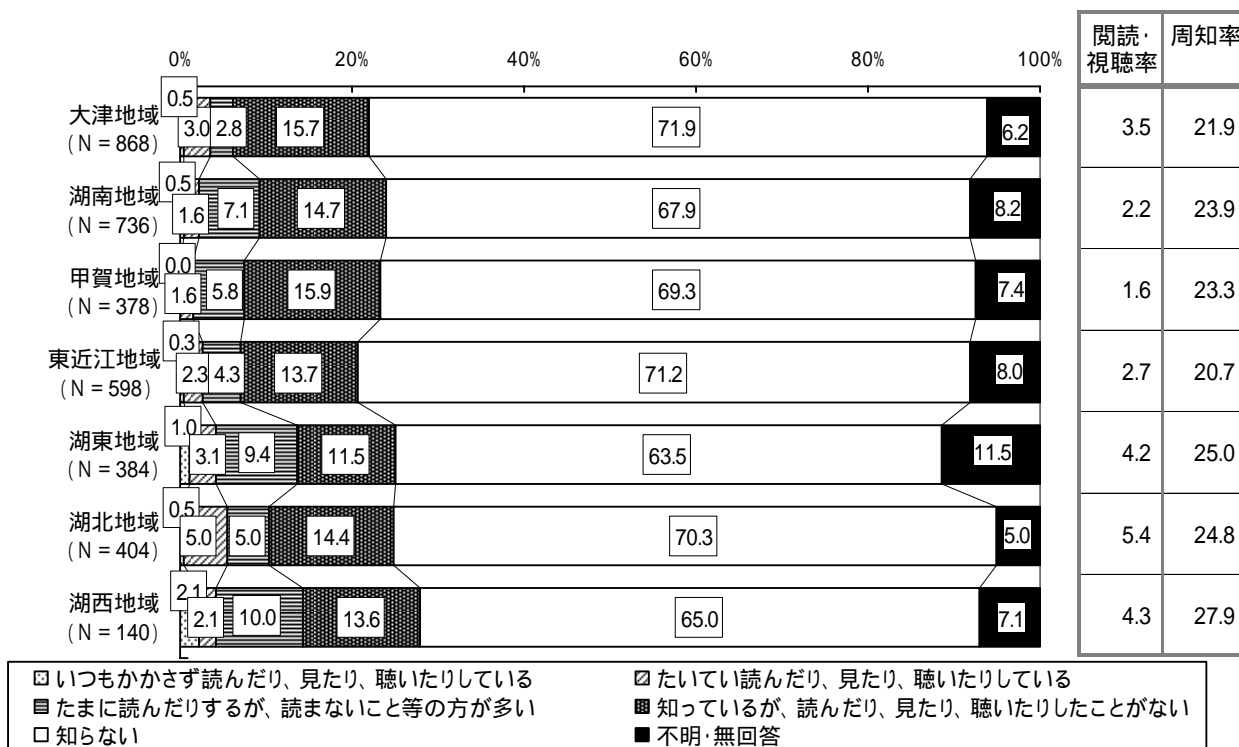
ラジオ番組「ほっかほかラジオ内コーナー知っとこ滋賀」については、「知らない」が最も高く69.3%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が14.4%となっている。

平成20年度調査と比較すると『閲読・視聴率』は変化がなく、『周知率』は0.9ポイント高くなっている。



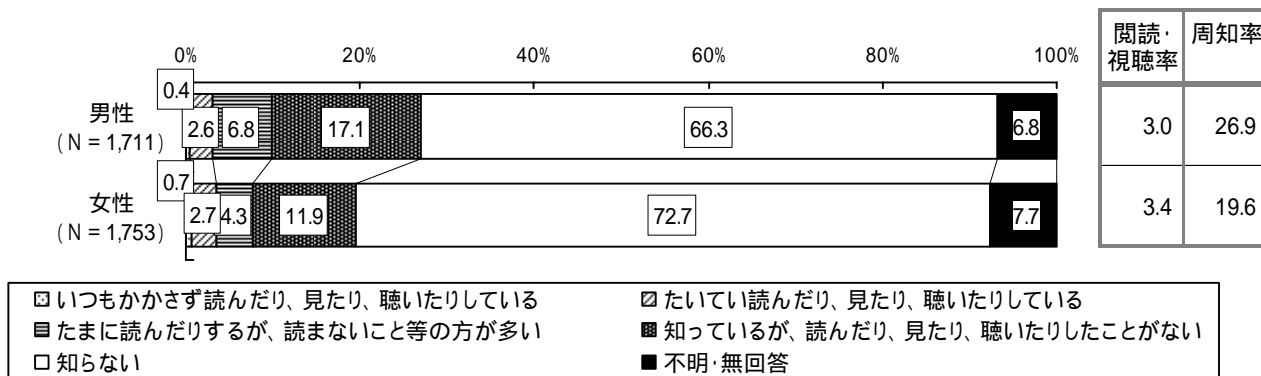
【地域別】

『閲読・視聴率』は湖北地域が 5.4% で最も高く、『周知率』はすべての地域で 2 割を超えており、なかでも湖西地域が 27.9% で最も高くなっている。



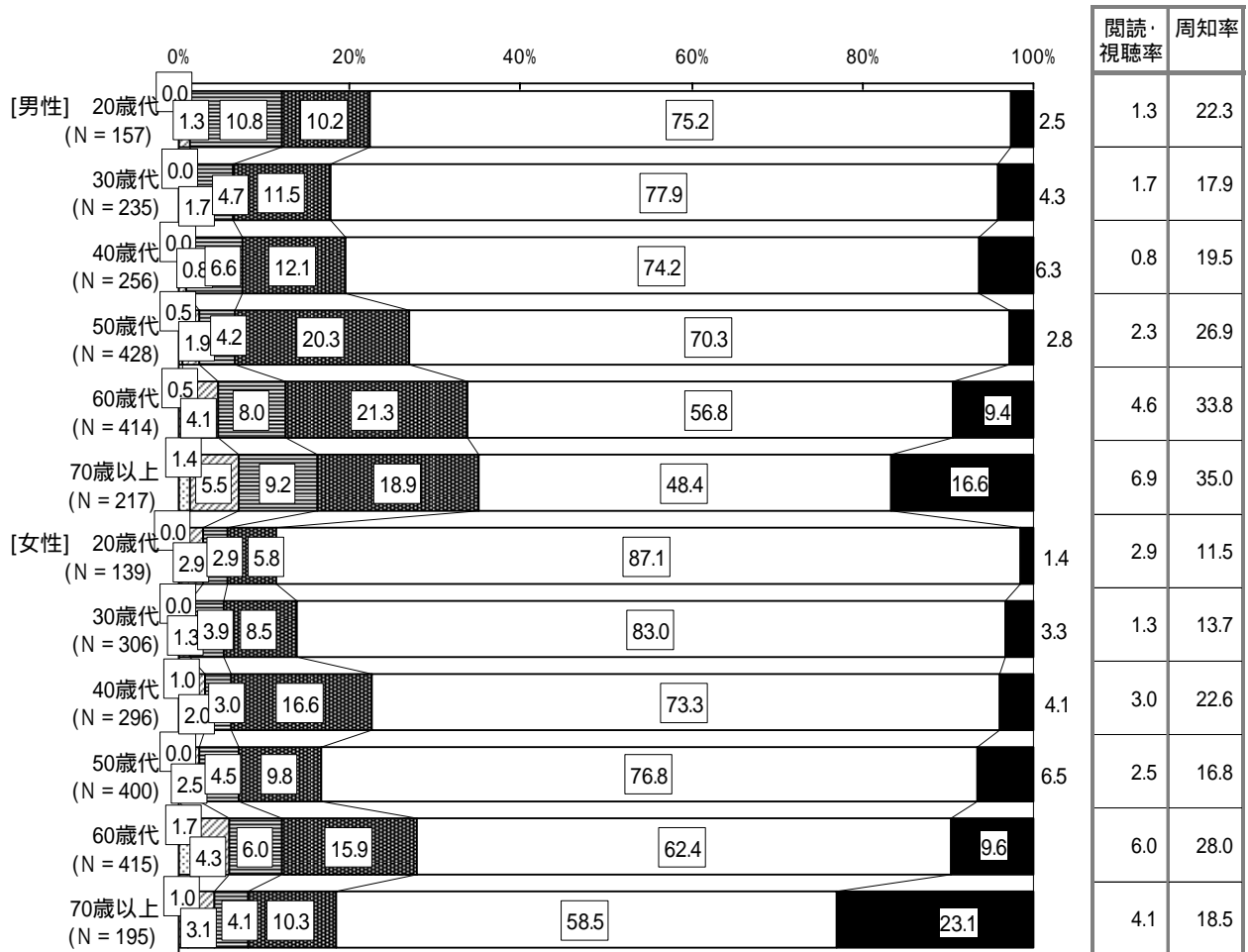
【性別】

『閲読・視聴率』では男性 3.0%、女性 3.4% となっており、『周知率』では男性 26.9%、女性 19.6% で、男性のほうが 7.3 ポイント上回っている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』については、男性では 70 歳以上の 6.9%、女性では 60 歳代の 6.0% が最も高くなっている。『周知率』についても、男性では 70 歳以上の 35.0%、女性では 60 歳代の 28.0% が最も高くなっている。

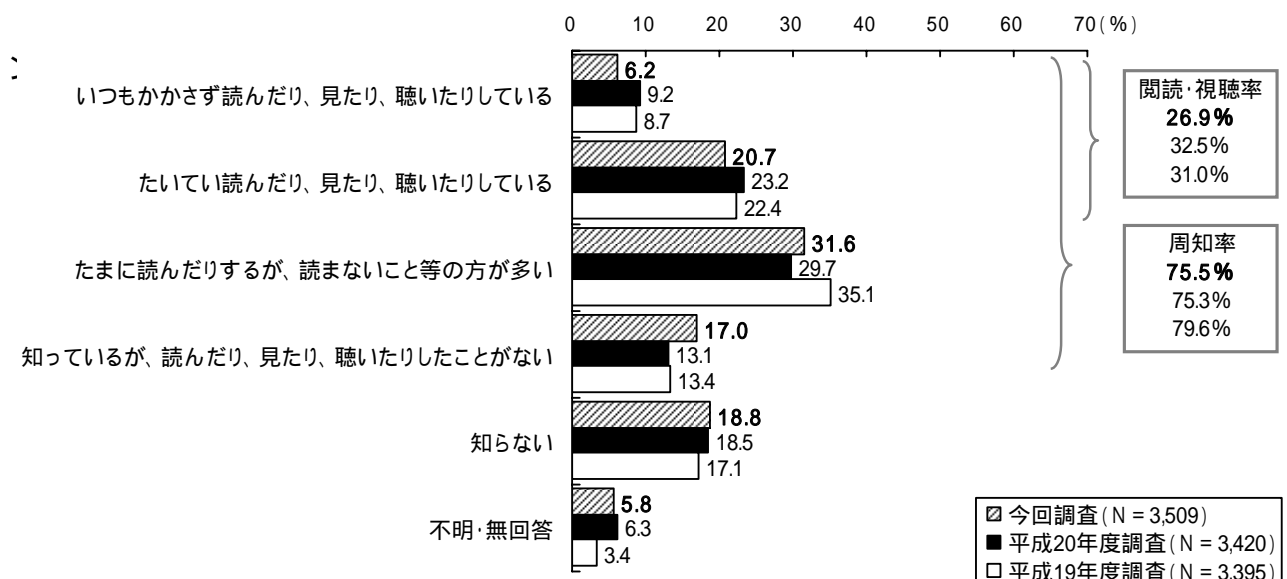


□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多
 □ 知らない
 ▨ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ■ 不明・無回答

県議会広報紙「議会だより」(新聞折り込みで全戸配布年4回)

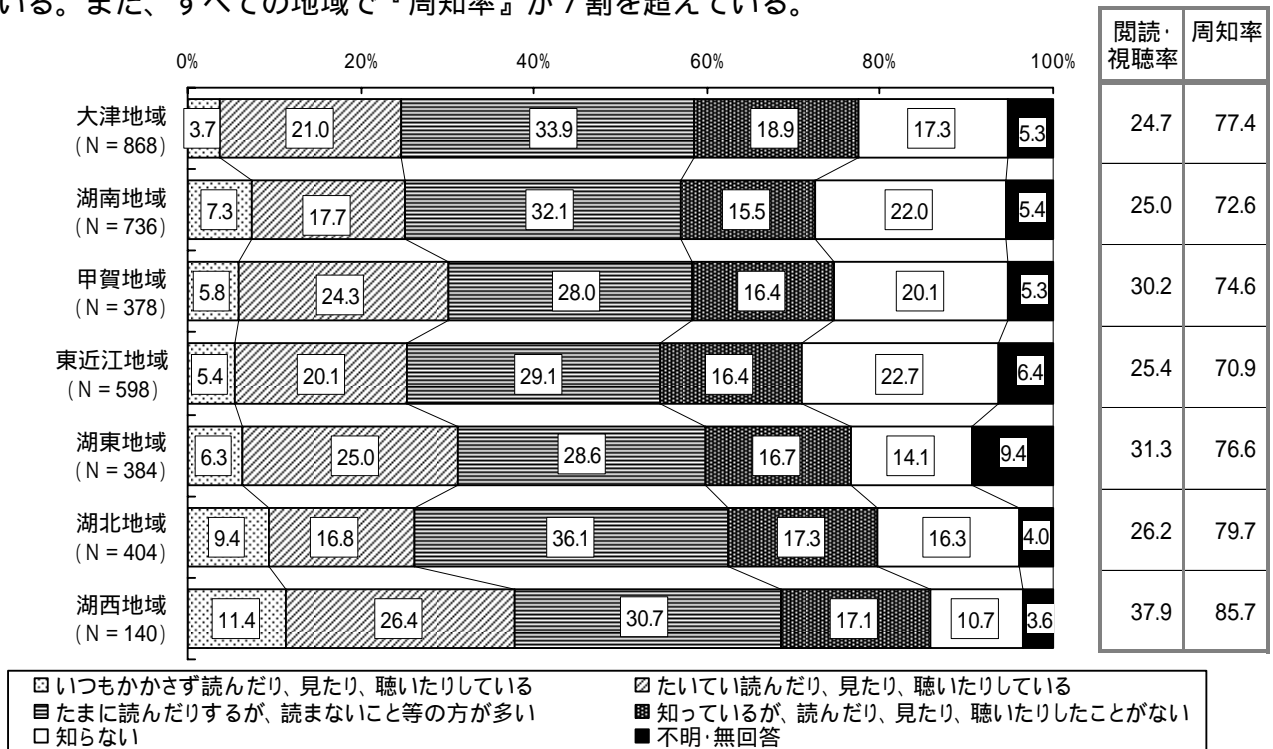
読読・視聴率は26.9%、周知率は75.5%

県議会広報紙「議会だより」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多」が最も高く31.6%、次いで「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」(20.7%)となっている。



【地域別】

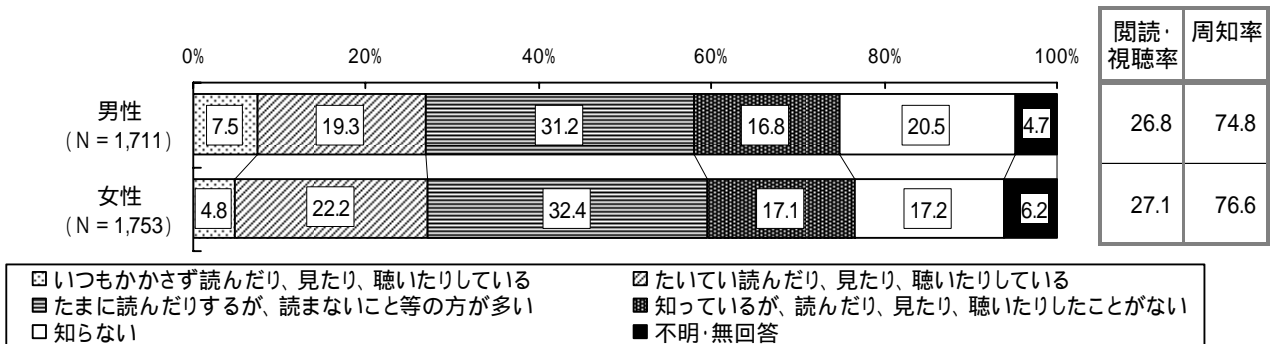
すべての地域で、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多し」が最も高くなっている。『閲読・視聴率』、『周知率』ともに湖西地域が最も高く、それぞれ37.9%、85.7%となっている。また、すべての地域で『周知率』が7割を超えている。



【性別】

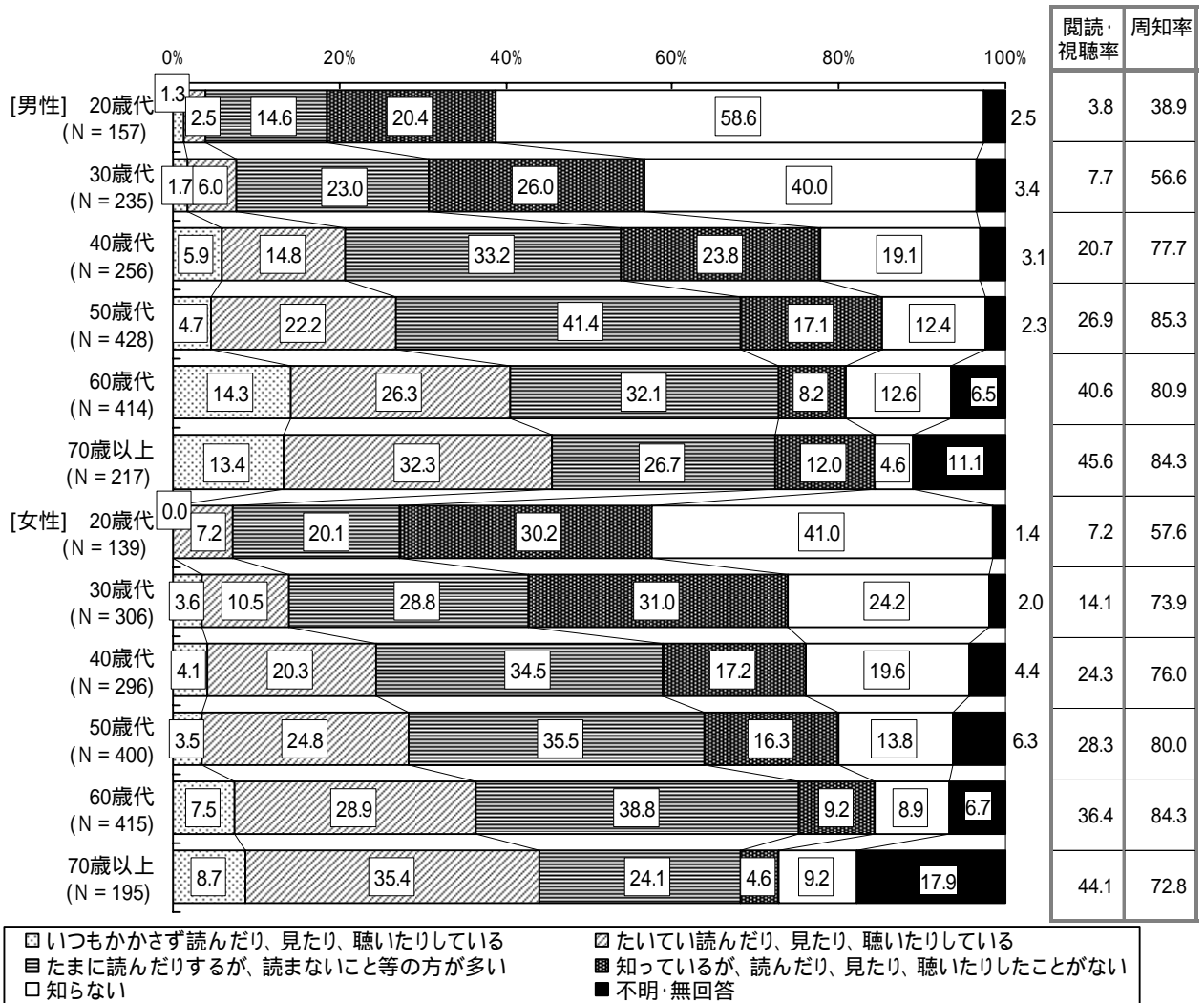
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は男性7.5%、女性4.8%で、男性のほうが2.7ポイント上回っている。

『閲読・視聴率』『周知率』については、いずれも女性のほうが高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男女とも年代が上がるにつれて高くなっており、70歳以上で最も高く、男性45.6%、女性44.1%となっている。『周知率』は、男性では50歳代の85.3%、女性では60歳代の84.3%が最も高くなっている。

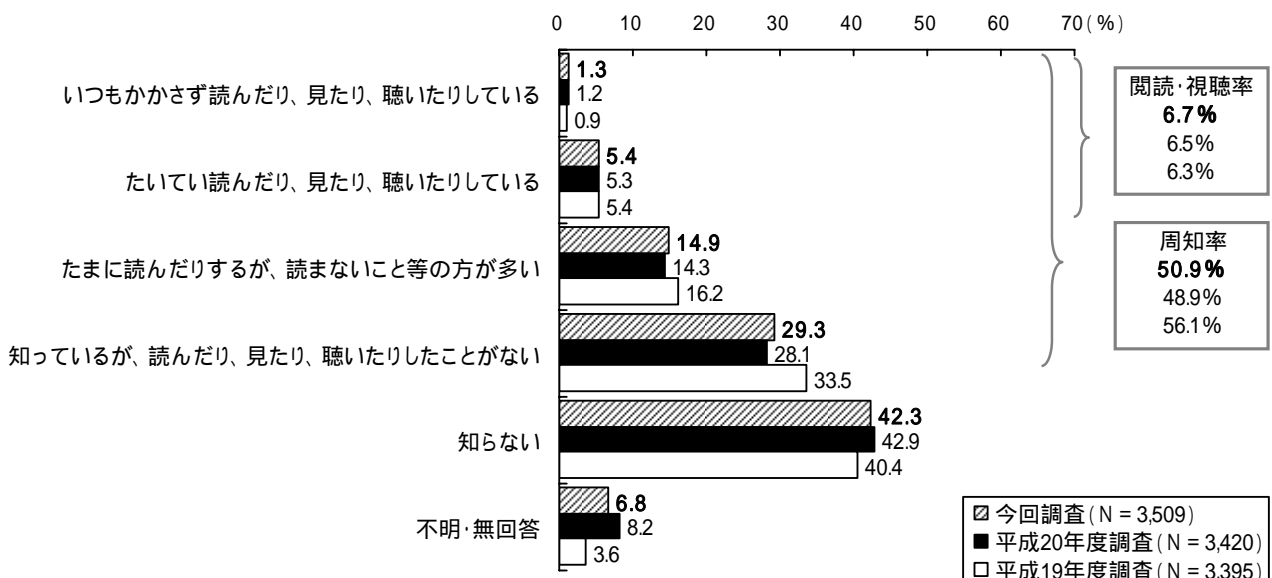


テレビ番組「県議会放送」(びわ湖放送 年3回程度)

読読率・視聴率は6.7%、周知率は50.9%

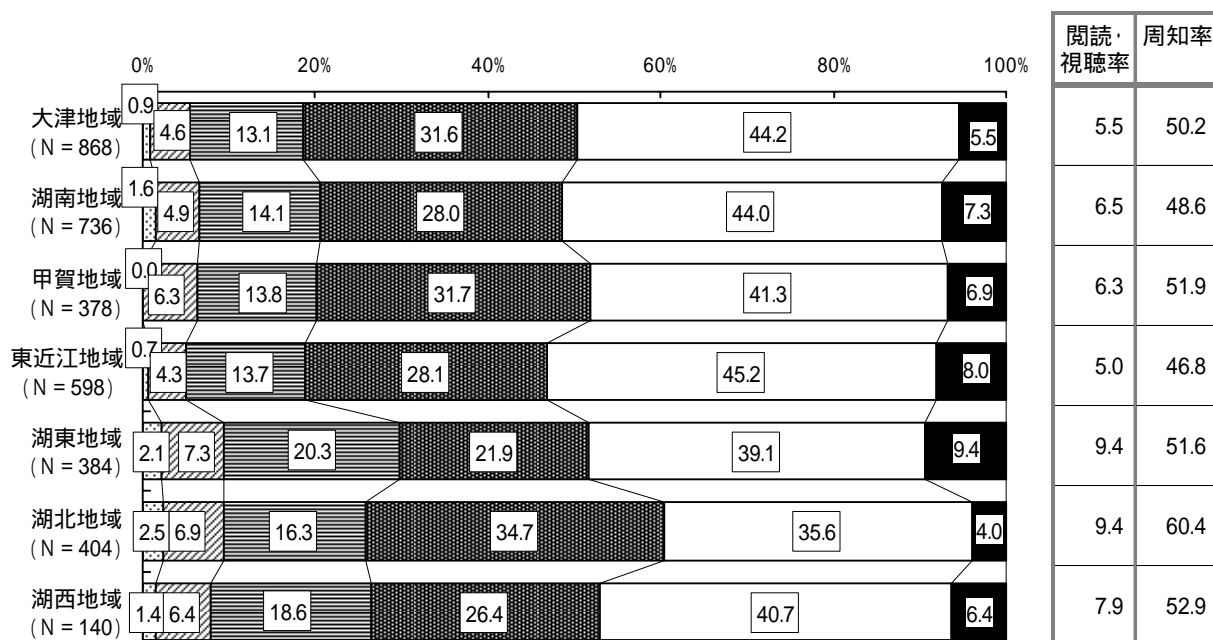
テレビ番組「県議会放送」については、「知らない」が最も高く42.3%、次いで「知っているが読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が29.3%となっている。

平成20年度調査と比較すると『読読率・視聴率』は0.2ポイント、『周知率』は2.0ポイント高くなっている。



【地域別】

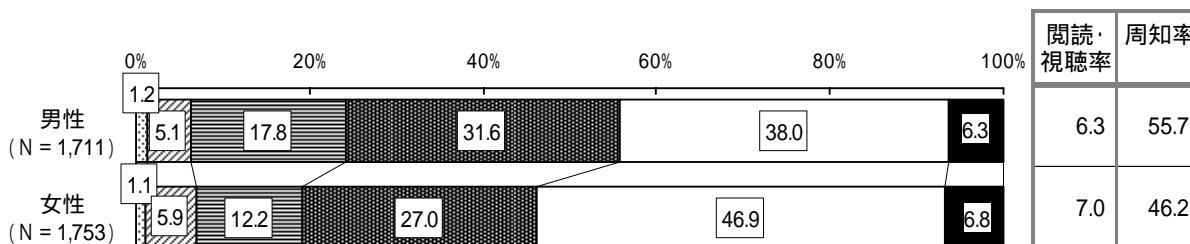
『閲読・視聴率』は湖東・湖北地域が同率の9.4%で最も高く、『周知率』は湖北地域が60.4%と最も高くなっている。『周知率』はすべての地域において45.0%を超えている。



□ 知らない
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ▧ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 □ 不明・無回答
 ◻ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている

【性別】

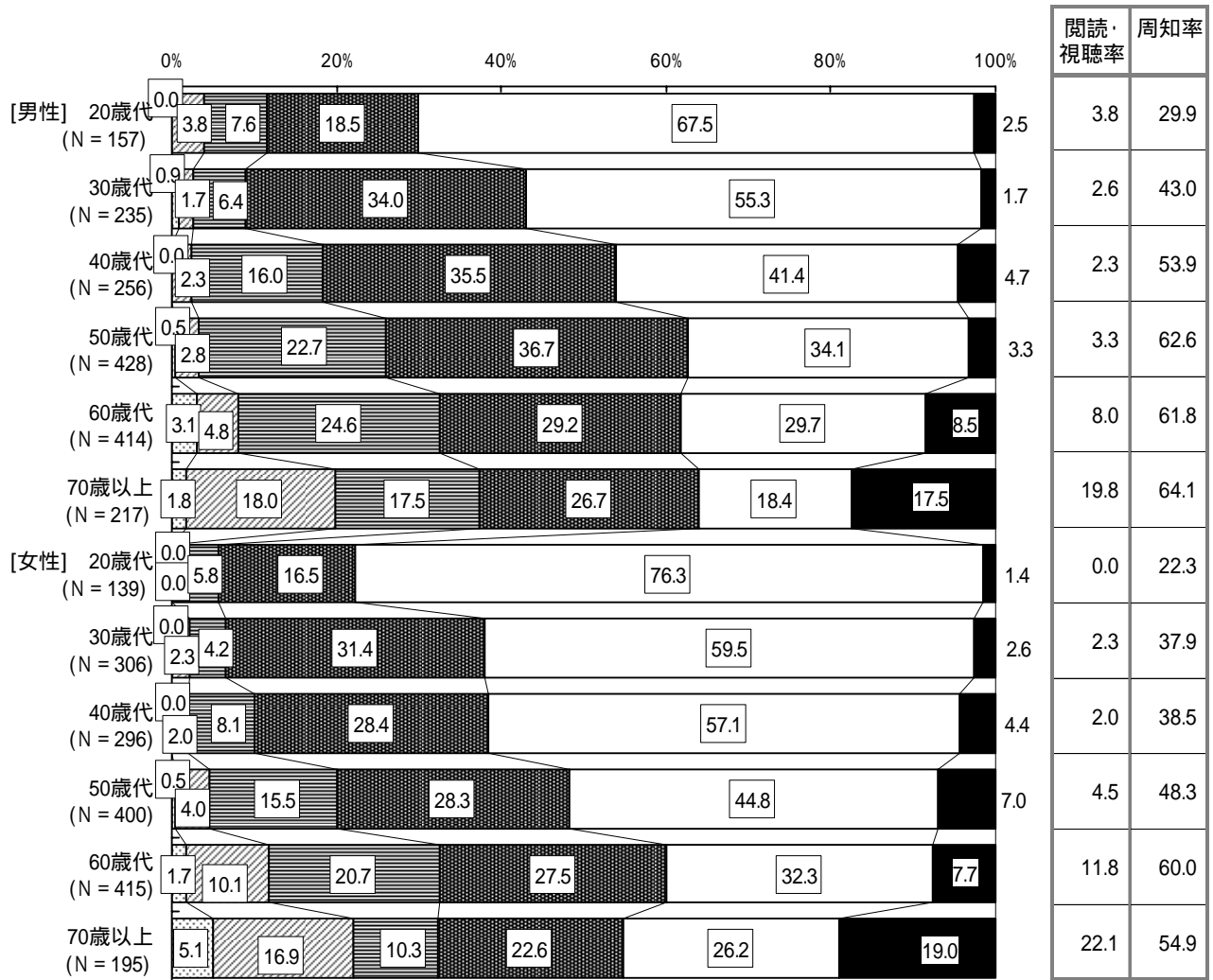
『閲読・視聴率』では男性6.3%、女性7.0%で女性のほうが0.7ポイント高く、『周知率』は男性55.7%、女性46.2%で男性のほうが9.5ポイント高くなっている。



□ 知らない
 ▨ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ▧ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 □ 不明・無回答
 ◻ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている

【性・年代別】

『閲読・視聴率』については男女ともに70歳以上が最も高く、男性19.8%、女性22.1%となっている。『周知率』については、男性では70歳以上の64.1%、女性では60歳代の60.0%が最も高くなっている。



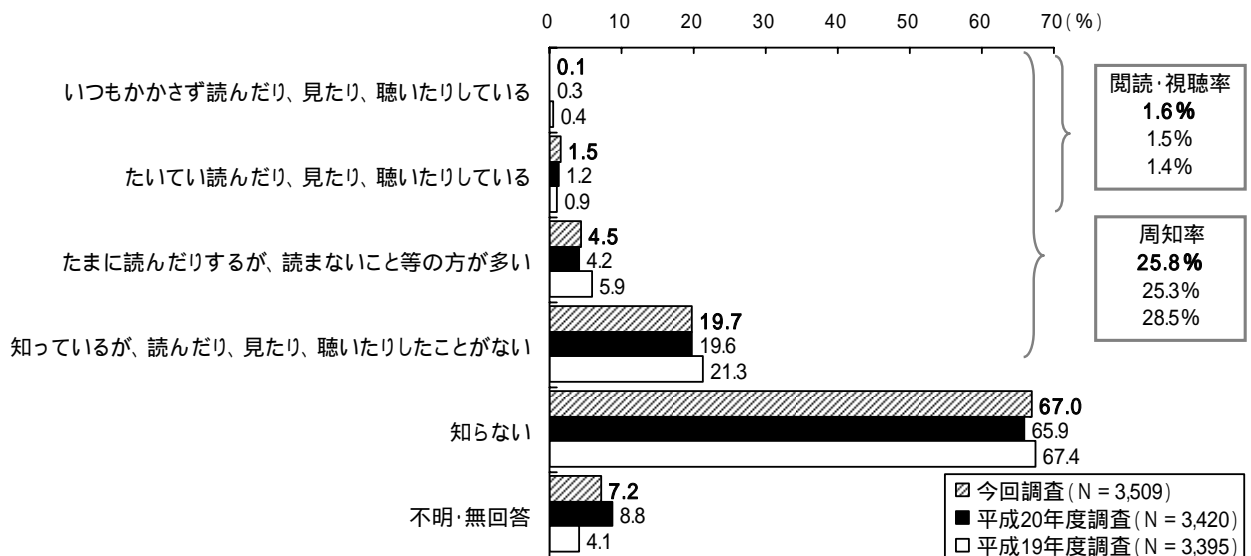
□ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▨ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ▩ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多
 ■ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 □ 知らない
 ■ 不明・無回答

滋賀県議会インターネット中継

読読・視聴率は1.6%、周知率は25.8%

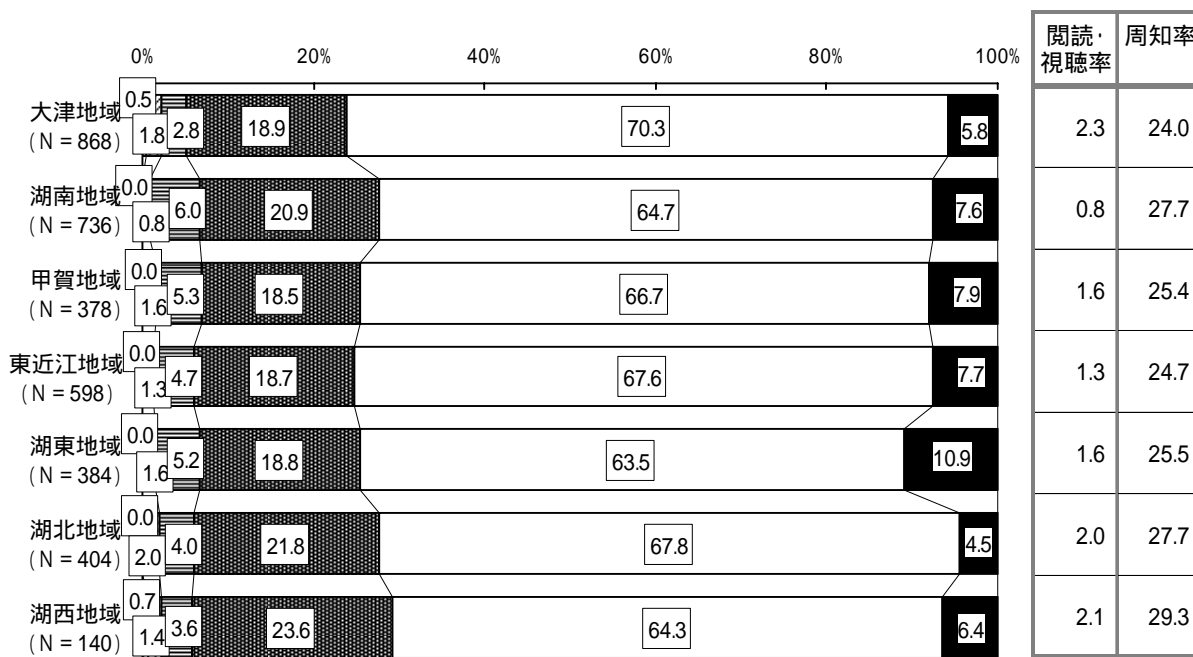
滋賀県議会インターネット中継については、「知らない」が最も高く67.0%、次いで「知っているが読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が19.7%となっている。

平成20年度調査と比較すると『読読・視聴率』は0.1ポイント、『周知率』は0.5ポイント高くなっている。



【地域別】

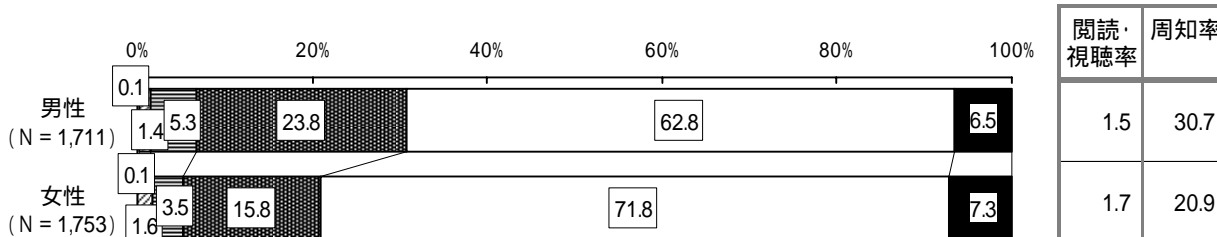
『閲読・視聴率』は大津地域が最も高く2.3%、『周知率』は湖西地域が29.3%で最も高くなっており、すべての地域で2割を超えている。



□ 知らない
 ■ 不明・無回答
 ■ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たまたま読んだりするが、読まないこと等の方が多し
 ■ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている

【性別】

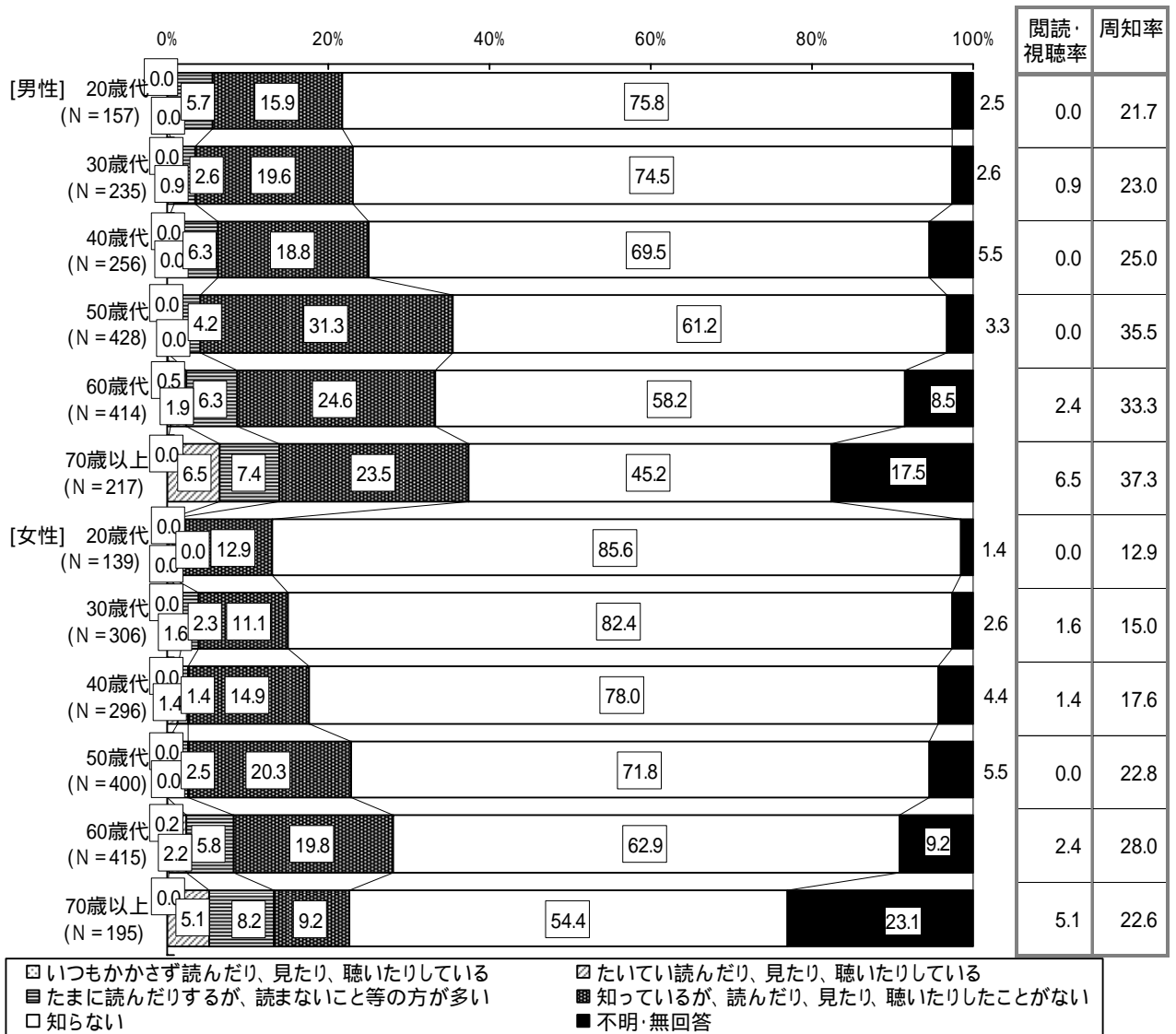
『閲読・視聴率』では男性1.5%、女性1.7%となっており、『周知率』は男性30.7%、女性20.9%で男性のほうが9.8ポイント高くなっている。



□ 知らない
 ■ 不明・無回答
 ■ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ■ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ■ たまたま読んだりするが、読まないこと等の方が多し
 ■ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている

【性・年代別】

『閲読・視聴率』については男女ともに70歳以上が最も高く、男性6.5%、女性5.1%となっている。『周知率』については、男性では70歳以上の37.3%、女性では60歳代の28.0%が最も高く、男性ではすべての年代において2割を超え、女性よりも割合が高くなっている。



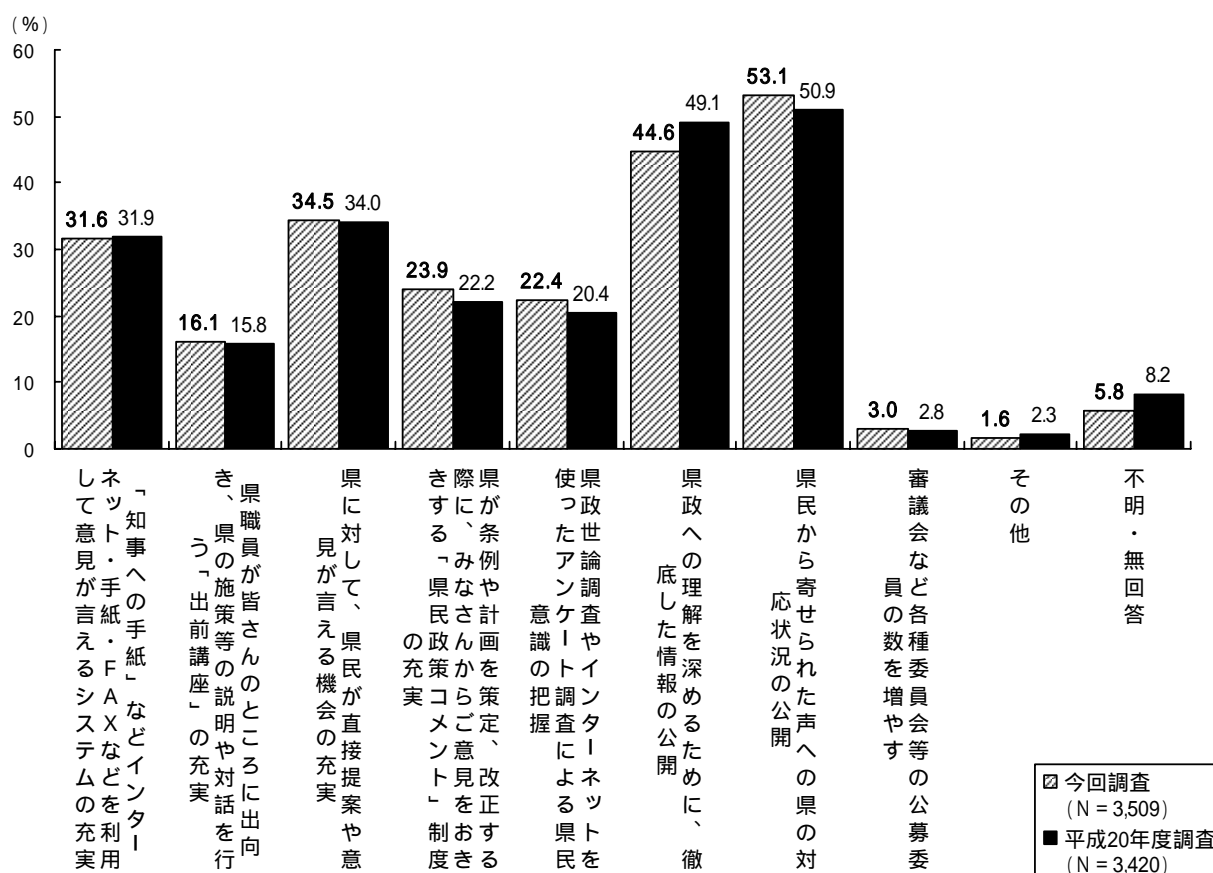
(3) 県の広聴活動への要望

問 12 県では様々な機会を通じて、県民の皆さんのご意見等をお聴きしようと努めています
が、皆さんが県政に対するご意見を述べやすくするためには、どのようなことが必要
だと思われますか。(は3つまで)

「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が5割を超える

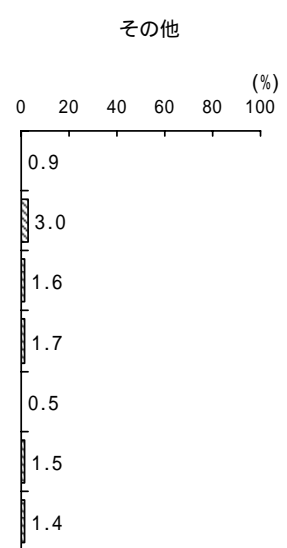
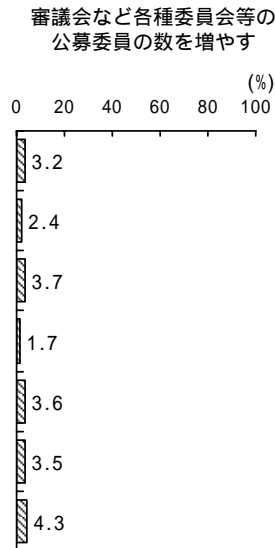
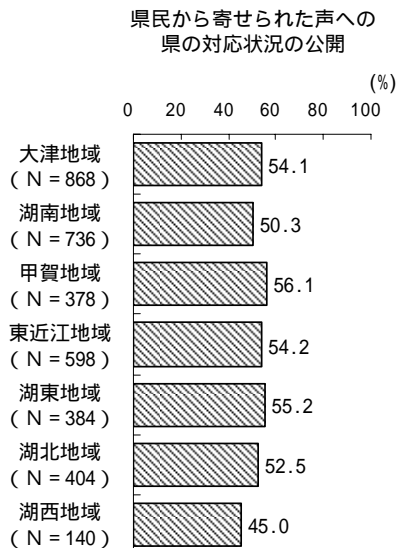
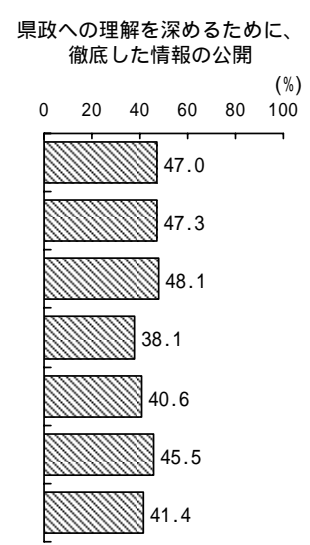
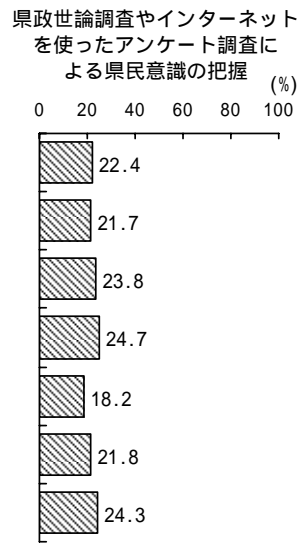
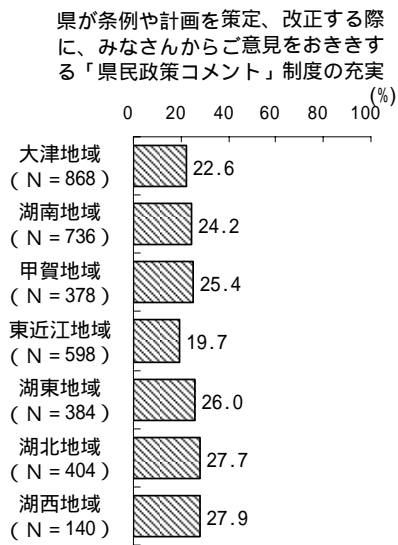
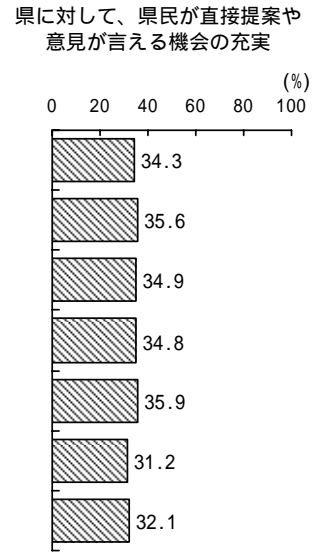
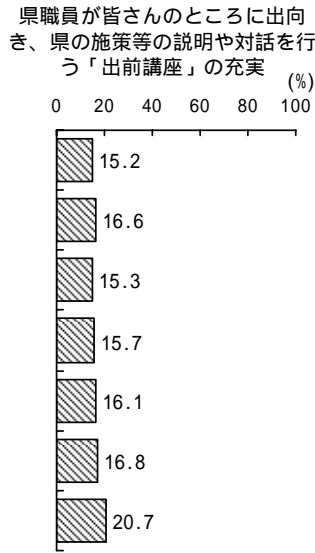
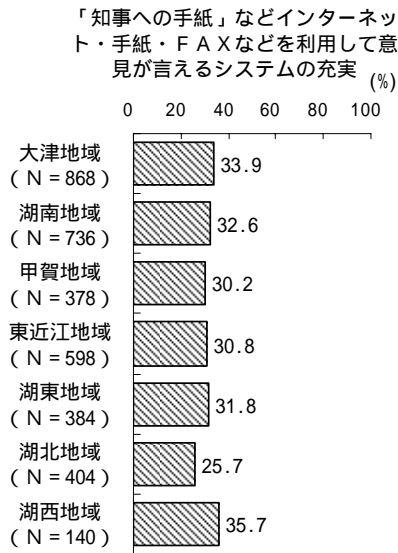
「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が最も高く 53.1%、次いで「県政への理解を深めるために、徹底した情報の公開」が 44.6%となっている。

平成 20 年度調査と同様の順位となっている。また、平成 20 年度調査と比較すると、「県政への理解を深めるために、徹底した情報の公開」が 4.5 ポイント低下し、「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が 2.2 ポイント高くなっている。



【地域別】

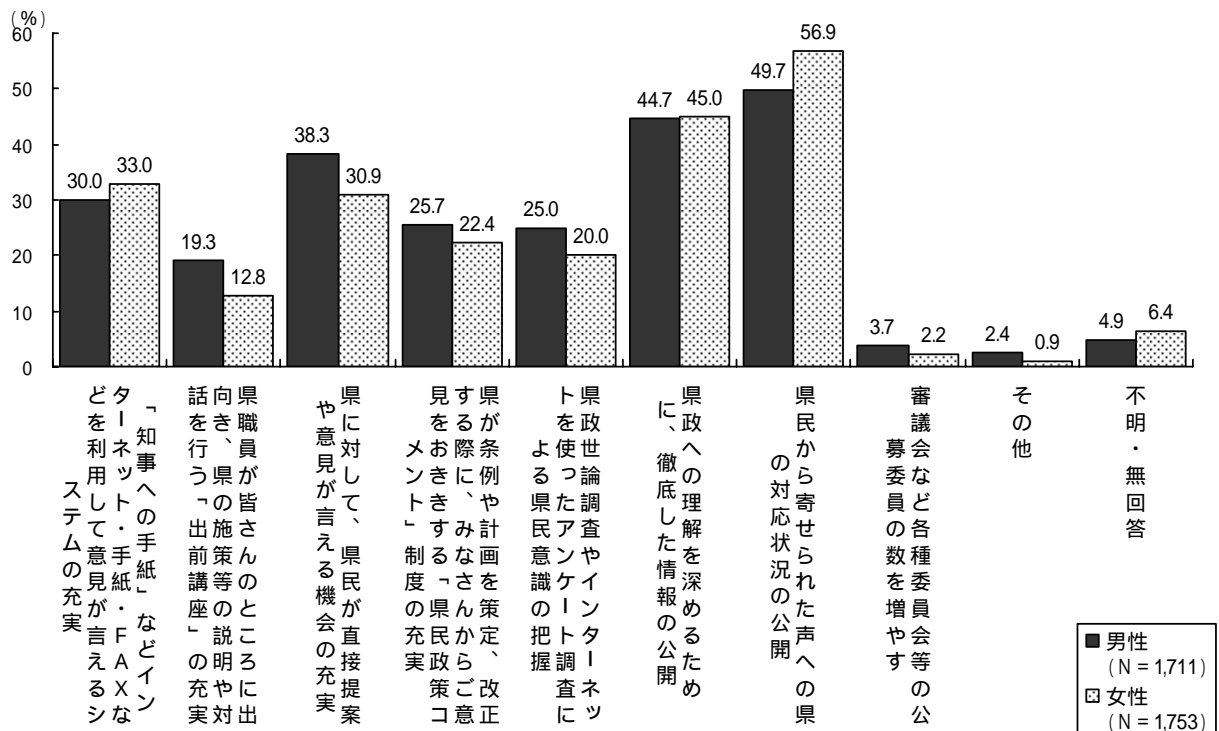
すべての地域で、「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が最も高く、湖西地域を除き5割を超えている。次いで高いのは「県政への理解を深めるために、徹底した情報の公開」で、東近江地域を除き4割を超えている。



【性別】

男女とも「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が最も高く、男性 49.7%、女性 56.9%で、女性のほうが7.2ポイント高くなっている。

「県に対して、県民が直接提案や意見が言える機会の充実」、「県職員が皆さんのところに向き、県の施策等の説明や対話を行う『出前講座』の充実」は、男性のほうがそれぞれ7.4ポイント、6.5ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性の50歳代では「県政への理解を深めるために、徹底した情報の公開」が47.0%と最も高く、男性のそれ以外の年代と女性のすべての年代で「県民から寄せられた声への県の対応状況の公開」が最も高くなっており、20歳代を除くすべての年代で男性よりも女性のほうが割合が高くなっている。

